

# ソフトウェアのインストール

この章は、次の項で構成されています。

- 概要 (1ページ)
- ROMMON イメージ (2 ページ)
- プロビジョニング ファイル (2ページ)
- •ファイルシステム (3ページ)
- 自動生成されるファイル ディレクトリおよびファイル (3ページ)
- フラッシュ ストレージ (5ページ)
- 自動ブートのコンフィギュレーション レジスタの設定 (5ページ)
- •ソフトウェアのインストール方法とアップグレード方法 (5ページ)
- インストールコマンドを使用したソフトウェアのインストール (11ページ)
- 個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ)
- NIM でのファームウェアのアップグレード (44 ページ)
- ファームウェア サブパッケージのインストール (55 ページ)
- No Service Password-Recovery の設定 (60 ページ)

## 概要

ルータにソフトウェアをインストールする際には、統合パッケージ(ブート可能イメージ)を インストールします。これはサブパッケージ(モジュール型ソフトウェアユニット)のバンド ルで構成されており、各サブパッケージはそれぞれ異なる機能セットを制御します。

ソフトウェアをインストールする主要な方法として、次の2つの方法があります。

- 統合パッケージを使用して実行されるデバイスの管理と設定 (6ページ):この方法では、サブパッケージを個別にアップグレードでき、次に説明する方法と比較して、通常はブート時間が短くなります。モジュールのソフトウェアを個別にアップグレードする場合は、この方法を使用します。
- 個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37 ページ): これは、Cisco ルータ全般でサポートされている標準的な Cisco ルータ イメージ インストールおよび管理に類似した、シンプルな方法です。

サービスの中断が可能な、予定されている保守期間内にソフトウェアのアップグレードを実行することをお勧めします。ソフトウェアアップグレードを有効にするには、ルータをリブートする必要があります。

## ROMMON イメージ

ROMMONイメージは、ルータのROMモニタ (ROMMON) ソフトウェアで使用されるソフトウェア パッケージです。このソフトウェア パッケージは、ルータの起動に通常使用される統合パッケージとは別のものです。ROMMON の詳細については、『Hardware Installation Guide for the Cisco Catalyst 8000 Series Edge Platforms』を参照してください。

独立したROMMONイメージ(ソフトウェアパッケージ)がリリースされることがあります。 新しいROMMONソフトウェアを使ってルータをアップグレードできます。詳細な手順につい ては、ROMMONイメージに付属のマニュアルを参照してください。



(注) ROMMONイメージの新しいバージョンは、常にルータの統合パッケージと同時にリリースされるとは限りません。

# プロビジョニング ファイル

ここでは、個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ)で使用されるファイルとプロセスに関する背景情報を提供します。

デバイスの統合パッケージは、一連のサブパッケージと、packages.conf という名前のプロビジョニングファイルで構成されます。ソフトウェアを実行する一般的な方法は、統合パッケージを起動する方法です。統合パッケージはメモリーにコピーされ、展開/マウントされて、メモリー内で実行されます。プロビジョニングファイルの名前は変更可能ですが、サブパッケージファイルの名前は変更できません。プロビジョニングファイルとサブパッケージファイルは、同じディレクトリに保管される必要があります。個々のサブパッケージファイルが異なるディレクトリに保管されている場合、プロビジョニングファイルは適切に機能しません。



(注) 例外として、新規またはアップグレードされたモジュール ファームウェア パッケージが後で インストールされる場合は、プロビジョニングファイルと同じディレクトリに含まれている必要はありません。

プロビジョニングファイル packages.conf を使って起動するようデバイスを設定すると、Cisco IOS XE ソフトウェアのアップグレード後に boot ステートメントを変更する必要がないため、便利です。

# ファイル システム

次の表に、Cisco Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォーム上で確認できるファイルシステムのリストを示します。

#### 表 1: デバイスのファイルシステム

ファイルシステム	説明		
bootflash:	ブートフラッシュ メモリのファイル システム。		
flash:	上記のブートフラッシュ メモリのファイル システムのエイリアス。		
harddisk:	ハードディスクファイルシステム(CLIコマンドハードディスクを使用 した NVME-M2-600G または USB-M2-16G または USB-M2-32G)。		
cns:	Cisco Networking Service のファイル ディレクトリ。		
nvram:	デバイスの NVRAM。 NVRAM 間で startup-config をコピーできます。		
obfl:	オンボード障害ロギング(OBFL)ファイル用のファイル システム。		
system:	実行コンフィギュレーションを含む、システムメモリ用のファイルシステム。		
tar:	アーカイブ ファイル システム。		
tmpsys:	一時システム ファイルのファイル システム。		
usb0: USB 3.0 タイ プ A usb1: USB 3.0 タイ プ B	Universal Serial Bus (USB) フラッシュ ドライブのファイル システム。 (注) USB フラッシュ ドライブのファイル システムは、USB ドライブが usb0: または usb1: ポートに装着されている場合にのみ表示されます。		

**?**ヘルプ オプションを使用するか、またはコマンド リファレンス ガイドの **copy** コマンドを使用します。

# 自動生成されるファイル ディレクトリおよびファイル

ここでは、作成可能な自動生成ファイルとディレクトリについて、およびこれらのディレクトリ内のファイルを管理する方法について説明します。

#### 表 2: 自動生成されるファイル

ファイルまたはディレクト リ	説明
crashinfo ファイル	crashinfoファイルが bootflash: ファイルシステムに保存されることがあります。
	これらのファイルにはクラッシュに関する説明情報が含まれており、調整やトラブルシューティングに役立ちます。ただし、これらのファイルはデバイスの動作には使用されないため、消去してもデバイスの機能には影響がありません。
core ディレクトリ	.core ファイルのストレージ領域
	このディレクトリは消去されると、ブートアップ時に自動的に再生成されます。このディレクトリ内の.coreファイルは、デバイス機能に影響を及ぼさずに消去することができますが、ディレクトリ自体は消去しないでください。
lost+found ディレクトリ	システムチェックが実行されると、ブートアップ時にこのディレクトリが作成されます。このディレクトリが表示されることは完全に正常な状態であり、デバイスに問題が発生したわけではありません。
tracelogs ディレクトリ	trace ファイルのストレージ領域
	traceファイルはトラブルシューティングに役立ちます。たとえば Cisco IOS プロセスに障害が発生した場合、ユーザやトラブルシューティング担当者は診断モードを使って trace ファイルにアクセス し、Cisco IOS 障害に関連する情報を収集できます。
	ただし、traceファイルはデバイスの動作には使用されないため、 消去してもデバイスのパフォーマンスには影響がありません。

#### 自動生成されるディレクトリに関する重要事項

自動生成されるディレクトリに関する重要な情報は次のとおりです。

• Cisco カスタマーサポートからの指示がない限り、bootflash: ディレクトリに自動生成されたファイルの削除、名前変更、移動、またはその他の変更を行わないでください。



(注)

bootflash: に自動生成されたファイルを変更すると、システムパフォーマンスに予期せぬ結果をもたらす場合があります。

• crashinfo ファイル、core ファイル、trace ファイルは削除できます。

## フラッシュ ストレージ

サブパッケージは、フラッシュなどのローカルメディアストレージにインストールされます。 フラッシュストレージの場合は **dir bootflash:** コマンドを使用するとファイル名がリストされます。



(注) デバイスが正常に動作するためにはフラッシュストレージが必要です。

# 自動ブートのコンフィギュレーション レジスタの設定

コンフィギュレーションレジスタを使用して、動作を変更できます。これには、デバイスの起動方法の制御が含まれます。次のいずれかのコマンドを使用して、ROMで起動するようにコンフィギュレーションレジスタを0x0に設定します。

- Cisco IOS コンフィギュレーション モードで config-reg 0x0 コマンドを使用します。
- ROMMON プロンプトで **confreg** 0x0 コマンドを使用します。

コンフィギュレーション レジスタの詳細については、『Use of the Configuration Register on All Cisco Routers』を参照してください。



(注)

コンフィギュレーション レジスタを 0x2102 に設定すると、Cisco IOS XE ソフトウェアを自動 ブートするようにデバイスが設定されます。



(注)

**confreg** を 0x2102 または 0x0 に変更した後、コンソールのボーレートが 9600 に設定されます。 **confreg** を設定した後にコンソールセッションを確立できない場合、または意味のない出力が表示される場合は、端末エミュレーション ソフトウェアで設定を 9600 に変更してください。

# ソフトウェアのインストール方法とアップグレード方法

ソフトウェアをインストールまたはアップグレードするには、統合パッケージまたは個別パッケージのソフトウェアを使用する以下のいずれかの方法に従います。概要のセクションも参照 してください。

- ・統合パッケージを使用して実行されるデバイスの管理と設定 (6ページ)
- 個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ)

### 統合パッケージを使用して実行されるデバイスの管理と設定



(注)

オプションのサブパッケージもまたインストールする必要がある場合、または個別のサブパッケージをアップグレードする予定の場合は、この手順を使用しないでください。個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ)を参照してください。

- copy および boot コマンドを使用した統合パッケージの管理と設定 (6ページ)
- boot コマンドを使用して TFTP 経由で統合パッケージを起動するようにデバイスを設定する例 (7ページ)

### copy および boot コマンドを使用した統合パッケージの管理と設定

統合パッケージをアップグレードするには、copy コマンドを使用してルータの bootflash: ディレクトリに統合パッケージをコピーします。こうして統合パッケージのコピーを作成した後、統合パッケージファイルを使ってブートするようルータを設定します。

次の例は、TFTP を使用して bootflash: ファイルシステムに統合パッケージファイルをコピーする方法を示しています。さらに、boot system コマンドを使用して起動するようにコンフィギュレーション レジスタを設定し、boot system コマンドにより、bootflash: ファイルシステムに保存されている統合パッケージを使用して起動するようルータに指示します。その後、新しい設定は copy running-config startup-config コマンドにより保存され、システムがリロードされてプロセスが終了します。

#### Router# dir bootflash:

Directory of bootflash:/

```
81921
       drwx
                      237568
                              Jul 8 2020 11:17:27 -07:00 tracelogs
98305
                        4096 Jun 24 2020 17:26:48 -07:00
       drwx
                                                          license evlog
237569 drwx
                        4096 Jun 24 2020 17:26:48 -07:00 core
131073 drwx
                        4096 Jun 24 2020 17:26:45 -07:00 onep
16
       -rw-
                          30 Jun 24 2020 17:26:38 -07:00 throughput monitor params
                      134458 Jun 24 2020 17:26:37 -07:00 memleak.tcl
13
        -rw-
401409 drwx
                              Jun 24 2020 17:26:23 -07:00
                                                          .dbpersist
                              Jun 24 2020 17:26:21 -07:00 trustidrootx3 ca.ca
15
        -rwx
                        1314
                       20109 Jun 24 2020 17:26:21 -07:00 ios core.p7b
14
        -rw-
73729
                        4096 Jun 24 2020 17:26:19 -07:00 gs script
                         182 Jun 24 2020 17:26:19 -07:00 mode_event_log
12
       -rw-
221185
                        4096 Jun 24 2020 17:26:13 -07:00
       drwx
                                                          .prst_sync
212993
                        4096
                              Jun 24 2020 17:25:59 -07:00
368641 drwx
                        4096 Jun 24 2020 17:25:55 -07:00
                                                          .rollback timer
376833 drwx
                        4096 Jun 24 2020 17:25:55 -07:00
                                                          .installer
458753 drwx
                        4096 Jun 24 2020 17:25:47 -07:00 sysboot
                   696368193 Jun 24 2020 17:15:13 -07:00
```

Router# copy tftp: bootflash:Address or name of remote host []? 203.0.113.2 Source filename []? /auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin Destination filename [c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin]? Accessing

 $\label{tftp://203.0.113.2//auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin... \\ \& Error opening$ 

tftp://203.0.113.2//auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin (Timed out)

```
C8300-Router#
C8300-Router#copy tftp bootflash
Address or name of remote host [203.0.113.2]? 203.0.113.2
Source filename [/auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin]?
Destination filename [c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin]?
Accessing
tftp://203.0.113.2//auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin...
Loading /auto/tftp-ngio/test/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin from 203.0.113.2
(via GigabitEthernet0/0/0):
1111111
[OK - 696368193 bytes]
696368193 bytes copied in 478.600 secs (1455011 bytes/sec)
Router# dir bootflash:
Directory of bootflash:/
106497 drwx
             4096 Jul 8 2020 11:38:27 -07:00 tracelogs
11
          696368193
                Jul 8 2020 11:34:28 -07:00
    -rw-
c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin
458753 drwx
             4096 Jun 24 2020 17:25:47 -07:00 sysboot
7693897728 bytes total (5950341120 bytes free)
Router# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with {\tt CNTL/Z}.
Router(config) # boot system flash bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin
Router(config) # config-reg 0x2102
Router(config)# exit
Router# show run | include boot
boot-start-marker
boot system flash bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin
boot-end-marker
diagnostic bootup level minimal
Router# copy run start
Destination filename [startup-config]?
Building configuration...
[OK]
Router# reload
```

# boot コマンドを使用して TFTP 経由で統合パッケージを起動するようにデバイスを設定する例

```
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#boot system
tftp://10.81.116.4/auto/cebu-tftpboot/test/release/rommon/bin/test-17-3-2r
```

```
Router(config) #config-register 0x2102
Router(config) #exit
Router#
*Jul 7 01:43:52.098: %SYS-5-CONFIG I: Configured from console by console
Router#show run | include boot
boot-start-marker
boot system bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin
boot system tftp://10.81.116.4/auto/mcebu-tftpboot/test/release/rommon/bin/test-17-3-1r
boot-end-marker
license boot level network-essentials
diagnostic bootup level minimal
Router#copy running-config startup-config
Destination filename [startup-config]?
Building configuration...
[OK]
Router#reload
Proceed with reload? [confirm]
*Jul 7 01:55:28.639: %SYS-5-RELOAD:
Reload requested by console. Reload Reason: Reload Command.Jul 7 01:55:36.715:
%PMAN-5-EXITACvp: Process manager is exiting: process exit with reload chassis code
Initializing Hardware ...
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
Rom image verified correctly
System Bootstrap, Version 1RU-20191104, DEVELOPMENT SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2019 by cisco Systems, Inc.
Current image running: Boot ROM1
Last reset cause: LocalSoft
C8300-1N1S-6T platform with 8388608 Kbytes of main memory
Located c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin
Package header rev 3 structure detected
IsoSize = 655712256
Calculating SHA-1 hash...Validate package: SHA-1 hash:
      calculated DF67D179:DAB875C9:D61FB9E7:2E25B30B:48E86BFC
      expected DF67D179:DAB875C9:D61FB9E7:2E25B30B:48E86BFC
RSA Signed RELEASE Image Signature Verification Successful.
Image validated
RSA Signed RELEASE Image Signature Verification Successful.
Image validated
Jul 7 01:58:19.327: %BOOT-5-OPMODE LOG: R0/0: binos: System booted in AUTONOMOUS mode
           Restricted Rights Legend
Use, duplication, or disclosure by the Government is
```

subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013.

Cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, California 95134-1706

Cisco IOS Software [Amsterdam], c8000be Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M), Version 17.3.1prd8, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2020 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 19-May-20 12:00 by mcpre

This software version supports only Smart Licensing as the software licensing mechanism.

PLEASE READ THE FOLLOWING TERMS CAREFULLY. INSTALLING THE LICENSE OR LICENSE KEY PROVIDED FOR ANY CISCO SOFTWARE PRODUCT, PRODUCT FEATURE, AND/OR SUBSEQUENTLY PROVIDED SOFTWARE FEATURES (COLLECTIVELY, THE "SOFTWARE"), AND/OR USING SUCH SOFTWARE CONSTITUTES YOUR FULL ACCEPTANCE OF THE FOLLOWING TERMS. YOU MUST NOT PROCEED FURTHER IF YOU ARE NOT WILLING TO BE BOUND BY ALL THE TERMS SET FORTH HEREIN.

Your use of the Software is subject to the Cisco End User License Agreement (EULA) and any relevant supplemental terms (SEULA) found at http://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/software-terms.html.

You hereby acknowledge and agree that certain Software and/or features are licensed for a particular term, that the license to such Software and/or features is valid only for the applicable term and that such Software and/or features may be shut down or otherwise terminated by Cisco after expiration of the applicable license term (e.g., 90-day trial period). Cisco reserves the right to terminate any such Software feature electronically or by any other means available. While Cisco may provide alerts, it is your sole responsibility to monitor your usage of any such term Software feature to ensure that your systems and networks are prepared for a shutdown of the Software feature.

All TCP AO KDF Tests Pass cisco C8300-1N1S-6T (1RU) processor with 3763047K/6147K bytes of memory. Processor board ID FD02320A0CF Router operating mode: Autonomous 6 Gigabit Ethernet interfaces 32768K bytes of non-volatile configuration memory. 8388608K bytes of physical memory. 7090175K bytes of flash memory at bootflash:. 28884992K bytes of M.2 USB at harddisk:.

Dspfarm profile 7 :: No resource, check voice card or dspfarm service is not configured Press RETURN to get started!
Router>show version
Cisco IOS XE Software, Version 17.03.01prd8
Cisco IOS Software [Amsterdam], c8000be Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M),
Version 17.3.1prd8, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2020 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 19-May-20 12:00 by mcpre

Cisco IOS-XE software, Copyright (c) 2005-2020 by cisco Systems, Inc. All rights reserved. Certain components of Cisco IOS-XE software are licensed under the GNU General Public License ("GPL") Version 2.0. The software code licensed under GPL Version 2.0 is free software that comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You can redistribute and/or modify such GPL code under the terms of GPL Version 2.0. For more details, see the documentation or "License Notice" file accompanying the IOS-XE software, or the applicable URL provided on the flyer accompanying the IOS-XE software.

ROM: (c)

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html

If you require further assistance please contact us by sending email to export@cisco.com.

Technology Package License Information:

Technology Package License Information:

Technology Type Technology-package Technology-package
Current Next Reboot

Smart License Perpetual network-essentials network-essentials
Smart License Subscription None None

The current crypto throughput level is 1000000 kbps

cisco C8300-1N1S-6T (1RU) processor with 3763047K/6147K bytes of memory. Processor board ID FD02320A0CF
Router operating mode: Autonomous
6 Gigabit Ethernet interfaces
32768K bytes of non-volatile configuration memory.
8388608K bytes of physical memory.
7090175K bytes of flash memory at bootflash:.
28884992K bytes of M.2 USB at harddisk:.

Configuration register is 0x2102

# インストールコマンドを使用したソフトウェアのインス トール

Cisco IOS XE Cupertino 17.7.1a 以降、Cisco Catalyst 8000 エッジプラットフォームはデフォルトでインストールモードで出荷されます。ユーザーは、一連の **install** コマンドを使用して、プラットフォームを起動し、Cisco IOS XE ソフトウェアバージョンにアップグレードまたはダウングレードできます。

# インストールコマンドを使用したソフトウェアのインストールに関する制約事項

- ISSU はこの機能ではカバーされません。
- インストールモードでは、システムの再起動が必要です。

# インストールコマンドを使用したソフトウェアのインストールに関する情報

Cisco IOS XE Cupertino 17.7.1a リリース以降、インストールモードで出荷されるルータの場合、一連の **install** コマンドを使用して、インストールモードでプラットフォームを起動、アップグレード、およびダウングレードできます。この更新は、Cisco Catalyst 8000 エッジプラットフォームに適用されます。

次の表に、バンドルモードとインストールモードの違いを示します。

#### 表 3:バンドルモードとインストールモード

バンドルモード	インストールモード
このモードでは、ローカル(ハードディスク、フラッシュ)またはリモート(TFTP)の .bin イメージを使用して、統合されたブートプロ セスが提供されます。	このモードでは、ブートプロセスにローカル (ブートフラッシュ)の packages.conf ファイ ルを使用します。
このモードでは、1 つの .bin ファイルを使用 します。	このモードでは、.bin ファイルは拡張された .pkg ファイルに置き換えられます。
<pre>CLI: #boot system file <filename></filename></pre>	CLI: #install add file bootflash: [activate commit]

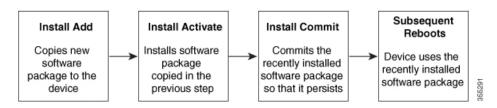
バンドルモード	インストールモード
このモードでアップグレードするには、boot system が新しいソフトウェアイメージをポイントするようにします。	このモードでアップグレードするには、 <b>install</b> コマンドを使用します。
イメージの自動アップグレード:新しい Field Replaceable Unit (FRU) がモジュラ型シャーシに挿入された場合、アクティブな FRU と同じバージョンで新しい FRU を実行するには、手動による作業が必要です。	イメージの自動アップグレード:新しいFRU がモジュラ型シャーシに挿入された場合、結 合するFRUは、アクティブなFRUと同期し てイメージバージョンに自動アップグレード されます。
ロールバック:複数のソフトウェアメンテナンスの更新(SMU)を使用して以前のイメージにロールバックするには、複数回のリロードが必要になる場合があります。	ロールバック:1回のリロードで、複数のパッチを含む、Cisco IOS XE ソフトウェアの以前のバージョンへのロールバックを有効にします。

### インストールモードのプロセスフロー

インストールモードのプロセスフローは、プラットフォームでソフトウェアのインストールと アップグレードを実行するための次の3つのコマンドで構成されています。 install add、install activate、install commit

次のフローチャートは、install コマンドを使用したインストールプロセスを説明しています。

#### Process with Install Commit



**install add** コマンドは、ソフトウェアパッケージをローカルまたはリモートの場所からプラットフォームにコピーします。FTP、HTTP、HTTPs、またはTFTPを使用できます。このコマンドは、パッケージファイルの個々のコンポーネントをサブパッケージと packages.confファイルに展開します。またファイルを検証して、イメージファイルがこれからインストールする先のプラットフォーム用のものであることを確認します。

install activate コマンドは、必要な検証を実行し、install add コマンドを使用して以前に追加されたパッケージをプロビジョニングします。また、システムのリロードをトリガーします。

**install commit** コマンドは、**install activate** コマンドを使用して以前にアクティブ化されたパッケージを確認し、リロード後も更新が持続されるようにします。



(注) 更新をインストールすると、以前にインストールしたソフトウェアイメージが置換されます。 どんな時でも、1 つのデバイスにインストールできるのは1 つのイメージのみです。

次の一連のインストールコマンドが使用できます。

#### 表 4:インストールコマンド一覧

コマンド	構文	目的
install add	install add file location:filename.bin	イメージ、パッケージ、およびSMUの内容をソフトウェアリポジトリにコピーします。ファイルの場所はローカルでもリモートでもかまいません。このコマンドは次のことを行います。
		<ul><li>ファイルのチェックサム、プラットフォームの 互換性チェックなどを検 証します。</li></ul>
		・パッケージの個々のコン ポーネントをサブパッ ケージと packages.conf に 展開します。
		<ul><li>イメージをローカルイン ベントリにコピーし、次 の手順で使用できるよう にします。</li></ul>

コマンド	構文	目的
install activate	install activate	install add コマンドを使用して 追加されたパッケージをアク ティブ化します。
		<ul> <li>show install summary コマンドを使用して、非アクティブなイメージを確認します。このイメージがアクティブ化されます。</li> <li>このコマンドを実行すると、システムがリロードとれます。アクティどうかを確認します。確認プロンプトを自動的に無視するには、このコマンドと prompt-level none キーワードを使用します。</li> </ul>

コマンド	構文	目的
(install activate) auto abort-timer	install activate auto-abort timer <30-1200>	auto-abort timer は自動的に開始され、デフォルト値は 120 分です。指定された時間内にinstall commit コマンドが実行されない場合、アクティベーションプロセスは中止され、システムは最後にコミットされた状態に戻ります。
		• install activate コマンドを 実行しながらタイマーの 値を変更できます。
		• install commit コマンドは タイマーを停止し、イン ストールプロセスを続行 します。
		• install activate auto-abort timer stop コマンドは、パッケージをコミットせずにタイマーを停止します。
		<ul><li>・確認プロンプトを自動的 に無視するには、このコ マンドと prompt-level none キーワードを使用し ます。</li></ul>
		<ul><li>このコマンドは、3ステップインストールのバリアントでのみ有効です。</li></ul>
install commit	install commit	install activate コマンドを使用 してアクティブ化されたパッ ケージをコミットし、リロー ド後も持続するようにしま す。
		・show install summary コマンドを使用して、コミットされていないイメージを確認します。このイメージがコミットされます。

コマンド	構文	目的
install abort	install abort	インストールを中止し、システムを最後にコミットされた状態に戻します。 ・このコマンドは、パッケージがアクティブ化された状態(コミットされていない状態)の場合にのみ適用されます。 ・install commit コマンドを使用してイメージをすでにコミットしている場合は、install rollback to コマンドを使用して望みのバージョンに戻ります。
install remove	install remove {file <filename>   inactive}</filename>	プラットフォームリポジトリから非アクティブなパッケージを削除します。このコマンドを使用して、スペースを解放します。 ・file:指定されたファイルを削除します。 ・inactive:非アクティブなファイルをすべて削除します。

コマンド	構文	目的
コマンド install rollback to	構文 install rollback to {base   label   committed   id}	目的 保ポイトに は かっと
		が可能です。
install deactivate	install deactivate file <filename></filename>	プラットフォームリポジトリからパッケージを削除します。このコマンドは、SMUでのみサポートされています。 ・確認プロンプトを自動的に無視するには、このコマンドと prompt-level none キーワードを使用します。

次の show コマンドも使用できます。

#### 表 5: show コマンドの一覧

コマンド	構文	目的
show install log	show install log	プラットフォームがブートされた後に実行されたすべてのインストール操作の履歴と詳細を提供します。
show install package	show install package <filename></filename>	指定された.pkg/.binファイル に関する詳細を提供します。
show install summary	show install summary	すべてのFRUのイメージバージョンとそれに対応要を提供して対応要を提供して対応でを提供していれています。 ・表示される表には、FRUが高される「おいます」である。 ・存在するしてすべいる場でである。 ・ただし、FRU間で報との「FRUがの表には状態のは、と関しておいが表す。 ・ただし、FRU間になる場でがある。 ・ただしな状態のは、と異にしている場では、異なりの表には対象のの表に対がの表に対するといいます。
show install active	show install active	すべてのFRUのアクティブな パッケージに関する情報を提 供します。 FRU間で情報に違いがある場 合は、スタックの残りの部分
		と異なる各 FRU が個別の表に 示されます。

コマンド	構文	目的
show install inactive	show install inactive	すべてのFRUに非アクティブ なパッケージがあれば、その パッケージに関する情報を提 供します。
		FRU 間で情報に違いがある場合は、スタックの残りの部分と異なる各 FRU が個別の表に示されます。
show install committed	show install committed	すべてのFRUのコミットされ たパッケージに関する情報を 提供します。
		FRU間で情報に違いがある場合は、スタックの残りの部分と異なる各FRUが個別の表に示されます。
show install uncommitted	show install uncommitted	すべての FRU について、コ ミットされていないパッケー ジがある場合はそのパッケー ジに関する情報を提供しま す。
		FRU間で情報に違いがある場合は、スタックの残りの部分と異なる各 FRU が個別の表に示されます。
show install rollback	show install rollback {point-id   label}	保存されているインストール ポイントに関連付けられた パッケージを表示します。
show version	show version [rp-slot] [installed [user-interface]   provisioned   running]	ハードウェアとプラット フォームの情報とともに、現 在のパッケージに関する情報 を表示します。

Cisco IOS XE 17.7.1a 以降、これらのコマンドは、サポートされているプラットフォームのデフォルトモードとして古いインストールワークフローを置き換えます。概要(1ページ)セクションで説明されている Cisco IOS XE 17.6.x リリース以前のインストールワークフローは、Cisco IOS XE 17.7.x でサポートされ、Cisco IOS XE 17.6.x 以前の Cisco Catalyst 8000 エッジプラットフォームのデフォルトです。

## プラットフォームをインストールモードで起動

単一のコマンド(1ステップインストール)または複数の個別のコマンド(3ステップインストール)を使用してソフトウェアパッケージをインストールして、アクティブ化し、コミットできます。

プラットフォームがバンドルモードで動作している場合、1ステップインストールの手順を使用して、最初にバンドルモードからインストールモードに変換する必要があります。その後のプラットフォームでのインストールとアップグレードは、1ステップまたは3ステップのバリアントのいずれかで実行できます。

# **1**ステップインストールまたはバンドルモードからインストールモードへの変換



(注)

- すべての CLI アクション (追加、アクティブ化など) は、使用可能なすべての FRU で実行されます。
- 保存されていない設定が検出されると、設定保存プロンプトが表示されます。
- このワークフローの2番目のステップの後に、リロードプロンプトが表示されます。確認 プロンプトを自動的に無視するには、prompt-level none キーワードを使用します。
- プロンプトレベルが [None] に設定されていて、保存されていない設定がある場合、インストールは失敗します。コマンドを再発行する前に、設定を保存する必要があります。

以下で説明する1ステップインストールの手順を使用して、バンドルブートモードで実行されているプラットフォームをインストールモードに変換します。コマンドの実行後、プラットフォームはインストールブートモードでリブートします。

後で、1 ステップインストールの手順を使用してプラットフォームをアップグレードすることもできます。

この手順では、特権 EXEC モードで **install add file activate commit** コマンドを使用して、ソフトウェアパッケージをインストールし、プラットフォームを新しいバージョンにアップグレードします。

#### 手順の概要

- enable
- 2. install add file location: filename [activate commit]
- 3. exit

#### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	enable 例: Device>enable	特権 EXEC モードを有効にします。プロンプトが表示されたらパスワードを入力します。
ステップ <b>2</b>	install add file location: filename [activate commit] 例: Device#install add file hotflæhx8000ævnivæxælk9HDVI77THYTHE LAUST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.bin activate commit	ソフトウェア インストール パッケージをローカルまたはリモートの場所 (FTP、HTTP、HTTPs、またはTFTP 経由)からプラットフォームにコピーし、.package ファイルの個々のコンポーネントをサブパッケージおよび packages.confファイルに展開します。プラットフォームおよびイメージバージョンの検証および互換性チェックを実行し、パッケージをアクティブ化し、そのパッケージをコミットして複数回リロードしても維持されるようにします。このコマンドを実行すると、プラットフォームがリロードされます。
ステップ3	exit 例: Device#exit	特権 EXEC モードを終了し、ユーザー EXEC モード に戻ります。

## 3ステップインストール



(注)

- すべての CLI アクション (追加、アクティブ化など) は、使用可能なすべての FRU で実行されます。
- •保存されていない設定が検出されると、設定保存プロンプトが表示されます。
- このワークフローの install activate ステップの後に、リロードプロンプトが表示されます。 確認プロンプトを自動的に無視するには、**prompt-level none** キーワードを使用します。

3 ステップインストール手順は、プラットフォームがインストールモードになった後でのみ使用できます。このオプションにより、インストール時により多くの柔軟性と制御がもたらされます。

この手順では、個別の **install add、install activate**、および **install commit** コマンドを使用して、ソフトウェアパッケージをインストールし、プラットフォームを新しいバージョンにアップグレードします。

#### 手順の概要

- 1. enable
- 2. install add file location: filename
- 3. show install summary
- 4. install activate [auto-abort-timer <time>]
- 5. install abort
- 6. install commit
- 7. install rollback to committed
- **8. install remove** {**file** *filesystem: filename* | **inactive**}
- 9. show install summary
- 10. exit

#### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ <b>1</b>	enable 例: Device>enable	特権 EXEC モードを有効にします。プロンプトが表示されたらパスワードを入力します。
ステップ <b>2</b>	install add file location: filename 例: Device#install add file bootflashx6000evrivesall@HDV1771R0THETARST 2021027 030841 V1770120.SSA.bin	ソフトウェア インストール パッケージをリモートの場所(FTP、HTTP、HTTPs、またはTFTP 経由)からプラットフォームにコピーし、.package ファイルの個々のコンポーネントをサブパッケージおよびpackages.conf ファイルに展開します。
ステップ3	show install summary 例: Device#show install summary	(オプション) すべての FRU のイメージバージョ ンとそれに対応するインストール状態の概要を提供 します。
	install activate [auto-abort-timer < time>] 例: Device# install activate auto-abort-timer 120	以前に追加されたパッケージをアクティブ化し、プ ラットフォームをリロードします。
		<ul><li>ソフトウェアの完全インストールを実行する場合は、パッケージファイル名を指定しないでください。</li></ul>
		•3ステップインストールのバリアントでは、 install activate コマンドで auto-abort-timer が 自動的に開始されます。タイマーのデフォルト は 120分です。タイマーの期限が切れる前に install commit コマンドが実行されない場合、 インストールプロセスは自動的に終了します。 プラットフォームがリロードされ、最後にコ ミットされたバージョンで起動します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ5	install abort 例: Device#install abort	<ul><li>(オプション) ソフトウェアインストールのアクティブ化を中止し、プラットフォームを最後にコミットされたバージョンに戻します。</li><li>・このコマンドは、イメージがアクティブ化されている状態でのみ使用できます。イメージがコミットされた状態の場合は使用できません。</li></ul>
ステップ6	install commit 例: Device#install commit	新しいパッケージのインストールをコミットし、リロード後も変更が持続されるようにします。
ステップ <b>7</b>	install rollback to committed 例: Device#install rollback to committed	(オプション) 最後にコミットした状態にプラット フォームをロールバックします。
ステップ8	install remove {file file system: filename   inactive} 例: Device#install remove inactive	<ul> <li>(オプション) ソフトウェア インストール ファイルを削除します。</li> <li>file:特定のファイルを削除します</li> <li>inactive:未使用および非アクティブ状態のインストールファイルを削除します。</li> </ul>
	show install summary 例: Device#show install summary	(オプション) 現在のシステムの状態に関する情報を表示します。このコマンドの出力は、このコマンドよりも先に実行された install コマンドに応じて変化します。
ステップ 10	exit 例: Device#exit	特権 EXEC モードを終了し、ユーザー EXEC モードに戻ります。

## インストール モードでのアップグレード

1 ステップインストールまたは3 ステップインストールを使用して、インストールモードでプラットフォームをアップグレードします。

## インストールモードでのダウングレード

ダウングレード先のイメージがインストールモードでインストールされている場合、install rollback コマンドを使用して、プラットフォームを適切なイメージにポイントすることにより、プラットフォームを以前のバージョンにダウングレードします。

この install rollback コマンドはプラットフォームをリロードし、前のイメージで起動します。



(注)

install remove inactive コマンドを使用して前のファイルを削除していない場合にのみ、install rollback コマンドは成功します。

または、install コマンドを使用して古いイメージをインストールすることでダウングレードすることもできます。

### ソフトウェアインストールの中止

ソフトウェアパッケージのアクティブ化は次の方法で中止できます。

• 新しいイメージをアクティブ化した後にプラットフォームをリロードすると、3 ステップ インストールのバリアントでは auto-abort-timer がトリガーされます。 install commit コマ ンドを発行する前にタイマーが期限切れになった場合、インストールプロセスが終了しま す。プラットフォームはリロードし、最後にコミットしたバージョンのソフトウェアイ メージで起動します。

または、 $install\ commit$ コマンドを使用せずに、 $install\ auto-abort-timer\ stop$  コマンドを使用してこのタイマーを停止します。このプロセスでは、新しいイメージはコミットされていないままです。

• install abort コマンドを使用して、新しいソフトウェアのインストール前に実行していた バージョンにプラットフォームを戻します。このコマンドは、install commit コマンドを 発行する前に使用します。

## インストールコマンドを使用したソフトウェアインストールの設定例

以下は、1 ステップインストールまたはバンドルモードからインストールモードへの変換の例です。

Router# install add file

bootflash:c8000be-universalk9.BLD\_V177\_THROTTLE\_LATEST\_20211021\_031123\_V17\_7\_0\_117.SSA.bin activate commit

install add activate commit: START Thu Oct 28 21:57:21 UTC 2021

System configuration has been modified.

Press Yes(y) to save the configuration and proceed.

Press  $No\left(n\right)$  for proceeding without saving the configuration.

Press Quit(q) to exit, you may save configuration and re-enter the command. [y/n/q]y Building configuration...

[OK]Modified configuration has been saved

 $\star$ Oct 28 21:57:39.818:  $\star$ SYS-6-PRIVCFG\_ENCRYPT\_SUCCESS: Successfully encrypted private config file

\*Oct 28 21:57:39.925: %INSTALL-5-INSTALL\_START\_INFO: R0/0: install\_engine: Started install\_one-shot

bootflash:c8000be-universalk9.BID V177 THROTTIE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.bininstall add activate commit: Adding PACKAGE

```
install add activate commit: Checking whether new add is allowed ....
--- Starting Add ---
Performing Add on Active/Standby
  [1] Add package(s) on R0
   [1] Finished Add on R0
Checking status of Add on [R0]
Add: Passed on [R0]
Finished Add
Image added. Version: 17.07.01.0.1515
install add activate commit: Activating PACKAGE
Following packages shall be activated:
/bootflash/c8000be-rpboot.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-mono-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm nim adpt.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm dsp sp2700.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_1t3e3.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm 10g.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware prince.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_xdsl.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_ssd.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg/bootflash/c8000be-firmware_nim_shdsl.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim ge.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim cwan.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim bri st fw.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_async.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg /bootflash/c8000be-firmware_ngwic_tle1.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_dsp_tilegx.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware dsp analogbri.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_dreamliner.BLD_V177_THROTTLE_LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
This operation may require a reload of the system. Do you want to proceed? [y/n]y
--- Starting Activate ---
Performing Activate on Active/Standby
*Oct 28 22:05:49.484: %INSTALL-5-INSTALL AUTO ABORT TIMER PROGRESS: R0/0: rollback timer:
Install auto abort timer will expire in 7200 seconds [1] Activate package(s) on R0
  [1] Finished Activate on R0
Checking status of Activate on [R0]
Activate: Passed on [R0]
Finished Activate
--- Starting Commit ---
Performing Commit on Active/Standby
  [1] Commit package(s) on R0
Building configuration...
  [1] Finished Commit on R0
Checking status of Commit on [R0]
Commit: Passed on [R0]
Finished Commit
*Oct 28 22:06:55.375: %SYS-6-PRIVCFG ENCRYPT SUCCESS: Successfully encrypted private
config fileSend model notification for install add activate commit before reload
Install will reload the system now!
SUCCESS: install_add_activate_commit Thu Oct 28 22:07:22 UTC 2021
*Oct 28 22:07:22.661: %INSTALL-5-INSTALL COMPLETED INFO: R0/0: install engine: Completed
 install one-shot PACKAGE
```

```
bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.binOct
28 22:07:26.864: %PMAN-5-EXITACTION: R0/0: pvp: Process manager is exiting: reload
action requested
Press RETURN to get started!
以下は、3ステップインストールの例です。
Router# install add file
install add: START Thu Oct 28 22:36:43 UTC 2021
*Oct 28 22:36:44.526: %INSTALL-5-INSTALL START INFO: RO/O: install engine: Started install
bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.bininstall add:
Adding PACKAGE
install add: Checking whether new add is allowed ....
--- Starting Add ---
Performing Add on Active/Standby
 [1] Add package(s) on R0
 [1] Finished Add on R0
Checking status of Add on [R0]
Add: Passed on [R0]
Finished Add
Image added. Version: 17.07.01.0.1601
SUCCESS: install add Thu Oct 28 22:40:25 UTC 2021
Router#
*Oct 28 22:40:25.971: %INSTALL-5-INSTALL COMPLETED INFO: R0/0: install engine: Completed
install add PACKAGE
bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.bin
Router# show install log
[0|install op boot]: START Thu Oct 28 22:09:29 Universal 2021
[0|install op boot(INFO, )]: Mount IMG INI state base image
[0|install op boot]: END SUCCESS Thu Oct 28 22:09:30 Universal 2021
[0|install op boot(INFO, )]: cleanup trap remote invocation 0 operation install op boot
 .. 0 .. 0
[1|display_install_log]: START Thu Oct 28 22:12:11 UTC 2021
[2|install_add]: START Thu Oct 28 22:36:43 UTC 2021
[2|install add(INFO, )]: Set INSTALL TYPE to PACKAGE
[2|install add(CONSOLE, )]: Adding PACKAGE
[2|install add(CONSOLE, )]: Checking whether new add is allowed ....
[2|install_add(INFO, )]: check_add_op_allowed: Install type PACKAGE
[remote|install add]: START Thu Oct 28 22:37:12 UTC 2021
[remote|install add]: END SUCCESS Thu Oct 28 22:40:10 UTC 2021
[remote|install_add(INFO, )]: cleanup_trap remote_invocation 1 operation install_add
.. 0 .. 0
[2|install_add(INFO, )]: Remote output from RO
[2|install add(INFO, )]: install add: START Thu Oct 28 22:37:12 UTC 2021
Expanding image file:
bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.bin
Verifying parameters
Expanding superpackage
bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.bin
... parameters verified
Validating package type
... package type validated
```

```
Copying package files
\verb|c8000be-firmware dreamliner.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg| \\
c8000be-firmware dsp analogbri.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp tilegx.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware ngwic tle1.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware nim bri st fw.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim cwan.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim ge.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim shdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim ssd.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware nim xdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware prince.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware sm 10g.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware sm 1t3e3.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-firmware sm async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware sm dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware sm nim adpt.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   c8000be-mono-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
    c8000be-rpboot.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
  WARNING: A different version of provisioning file packages.conf already exists in
bootflash:
  WARNING: The provisioning file from the expanded bundle will be saved as
  WARNING: bootflash:c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 0.conf
... package files copied
SUCCESS: Finished expanding all-in-one software package.
Image file expanded
SUCCESS: install add Thu Oct 28 22:40:10 UTC 2021
[2|install add]: END SUCCESS Thu Oct 28 22:40:25 UTC 2021
[2|install_add(INFO, )]: cleanup_trap remote_invocation 0 operation install_add .. 0
.. 0
[3|COMP CHECK]: START Thu Oct 28 22:40:26 UTC 2021
\hbox{\tt [3|COMP\_CHECK]: END FAILED exit(1)} \quad \hbox{\tt Thu Oct 28 22:40:27 UTC 2021}
[3|COMP CHECK(INFO, )]: cleanup trap remote invocation 0 operation COMP CHECK .. 1 ..
[4|install activate]: START Thu Oct 28 22:42:53 UTC 2021
```

```
[4|install activate(INFO, require user prompt)]: install cli
[4|install activate(CONSOLE, )]: Activating PACKAGE
[4|install activate(INFO, )]: Acquiring transaction lock...
[4|install activate(INFO, )]: global trans lock:
/bootflash/.installer/install_global_trans_lock
[4|install_activate(INFO, )]: tmp_global_trans_lock: /tmp/tmp_install_global_trans_lock
[4|install activate(INFO, )]: tmp lock does not exist: /tmp/tmp install global trans lock
[4|install_activate(INFO, )]: global_trans_lock:
/bootflash/.installer/install global trans lock
[4|install_activate(INFO, )]: tmp_global_trans_lock: /tmp/tmp_install_global_trans_lock
[4|install_activate(INFO, )]: local_trans_lock:
/bootflash/.installer/install_local_trans_lock
[4|install activate(INFO, )]: global trans lock:
/bootflash/.installer/install_global_trans_lock
[4|install activate(INFO, )]: validate lock: lock duration is 7200
[4|install_activate(INFO, )]: install type stored in lock PACKAGE, install type PACKAGE,
 install operation install activate
[4|install activate(INFO, )]: lock duration: 7200
[4|install activate(INFO, )]: extend trans lock done.
/bootflash/.installer/install global trans lock
[4|install activate(INFO, require user prompt)]: install cli
[4|install_activate( FATAL)]: Cannot proceed activate because of user input
[4|install activate(INFO, )]: cleanup trap remote invocation 0 operation install activate
[5|install add]: START Thu Oct 28 22:45:48 UTC 2021
[5|install add(INFO, )]: Set INSTALL TYPE to PACKAGE
[5|install_add(CONSOLE, )]: Adding PACKAGE
[5|install_add(CONSOLE, )]: Checking whether new add is allowed \dots
[5|install_add(INFO, )]: check_add_op_allowed: Install type PACKAGE
[5|install_add( FATAL)]: Super package already added. Add operation not allowed. install
 remove inactive can be used to discard added packages
Router# install activate
install activate: START Thu Oct 28 23:57:57 UTC 2021
install activate: Activating PACKAGE
*Oct 28 23:57:57.823: %INSTALL-5-INSTALL START INFO: R0/0: install engine: Started install
 activateFollowing packages shall be activated:
/bootflash/c8000be-rpboot.BLD_V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg \,
/bootflash/c8000be-mono-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_nim_adpt.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_1t3e3.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_10g.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg/bootflash/c8000be-firmware_prince.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim xdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim ssd.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_shds1.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_ge.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg/bootflash/c8000be-firmware_nim_cwan.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_bri_st_fw.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware ngwic t1e1.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_dsp_tilegx.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211027_030841_V17_7_0_120.SSA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware dreamliner.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
This operation may require a reload of the system. Do you want to proceed? [y/n]y
--- Starting Activate ---
Performing Activate on Active/Standby
*Oct 29 00:04:19.400: %INSTALL-5-INSTALL AUTO ABORT TIMER PROGRESS: R0/0: rollback timer:
```

```
Install auto abort timer will expire in 7200 seconds [1] Activate package(s) on R0
   --- Starting list of software package changes ---
   Old files list:
     Modified
c8000be-firmware dreamliner.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp analogbri.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware dsp tileqx.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware ngwic tle1.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware nim async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
c8000be-firmware nim bri st fw.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware nim cwan.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
c8000be-firmware nim ge.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware nim shdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware nim ssd.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
c8000be-firmware nim xdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
c8000be-firmware prince.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware sm 10g.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
c8000be-firmware sm 1t3e3.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
Modified
c8000be-firmware sm dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
     Modified
\texttt{c8000be-firmware sm nim adpt.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg}
c8000be-mono-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
    Modified c8000be-rpboot.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
   New files list:
     Added
c8000be-firmware dreamliner.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp analogbri.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware dsp tilegx.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
```

```
c8000be-firmware ngwic t1e1.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware nim async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware nim bri st fw.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware nim cwan.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware nim ge.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware nim shdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware nim ssd.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware nim xdsl.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware prince.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware sm 10g.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware sm 1t3e3.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware sm async.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-firmware sm dsp sp2700.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added
c8000be-firmware sm nim adpt.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
c8000be-mono-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
      Added c8000be-rpboot.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211027 030841 V17 7 0 120.SSA.pkg
   Finished list of software package changes
  [1] Finished Activate on R0
Checking status of Activate on [R0]
Activate: Passed on [R0]
Finished Activate
Send model notification for install activate before reload
Install will reload the system now!
SUCCESS: install activate Fri Oct 29 00:05:09 UTC 2021
Router#
*Oct 29 00:05:09.504: %INSTALL-5-INSTALL COMPLETED INFO: R0/0: install engine: Completed
install activate PACKAGEOct 29 00:05:14.494: %PMAN-5-EXITACTION: R0/0: pvp: Process
manager is exiting: reload action requested
Initializing Hardware ...
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
System Bootstrap, Version 17.3(4.1r), RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2021 by cisco Systems, Inc.
Current image running
                       : Boot ROM1
Last reset cause
                        : LocalSoft
C8300-2N2S-6T platform with 8388608 Kbytes of main memory
```

ソフトウェアのインストール

```
Press RETURN to get started!
Router# install commit
install commit: START Fri Oct 29 00:13:58 UTC 2021
install commit: Committing PACKAGE
--- Starting Commit ---
Performing Commit on Active/Standby
*Oct 29 00:13:59.552: %INSTALL-5-INSTALL START INFO: R0/0: install engine: Started install
 commit [1] Commit package(s) on R0
  [1] Finished Commit on R0
Checking status of Commit on [R0]
Commit: Passed on [R0]
Finished Commit
SUCCESS: install commit Fri Oct 29 00:14:03 UTC 2021
Router#
*Oct 29 00:14:03.712: %INSTALL-5-INSTALL_COMPLETED_INFO: R0/0: install_engine: Completed
 install commit PACKAGE
以下は、インストールモードでのダウングレードの例です。
ROUTER# install activate file bootflash:c8000be-universalk9.17.06.01a.SPA.bin activate
commit
install add activate commit: START Fri Dec 10 18:07:17 GMT 2021
*Dec 10 18:07:18.405 GMT: %INSTALL-5-INSTALL START INFO: R0/0: install engine: Started
install one-shot
bootflash:c8000be-universalk9.17.06.01a.SPA.bininstall add activate commit: Adding PACKAGE
install add activate commit: Checking whether new add is allowed ....
--- Starting Add ---
Performing Add on Active/Standby
  [1] Add package(s) on R0
  [1] Finished Add on R0
Checking status of Add on [R0]
Add: Passed on [R0]
Finished Add
Image added. Version: 17.06.01a.0.298
install add activate commit: Activating PACKAGE
Following packages shall be activated:
/bootflash/c8000be-rpboot.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-mono-universalk9.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm nim adpt.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm dsp sp2700.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_async.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware sm 1t3e3.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_sm_10g.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware prince.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_xdsl.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim ssd.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim shdsl.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim ge.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_nim_cwan.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim bri st fw.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware nim async.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware ngwic tle1.17.06.01a.SPA.pkg
```

```
/bootflash/c8000be-firmware dsp tilegx.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_dsp_sp2700.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware_dsp_analogbri.17.06.01a.SPA.pkg
/bootflash/c8000be-firmware dreamliner.17.06.01a.SPA.pkg
This operation may require a reload of the system. Do you want to proceed? [y/n]y
--- Starting Activate --
Performing Activate on Active/Standby
 [1] Activate package(s) on R0
  [1] Finished Activate on R0
Checking status of Activate on [R0]
Activate: Passed on [R0]
Finished Activate
--- Starting Commit ---
Performing Commit on Active/Standby
 [1] Commit package(s) on R0
Building configuration...
  [1] Finished Commit on R0
Checking status of Commit on [R0]
Commit: Passed on [R0]
Finished Commit
*Dec 10 18:14:57.782 GMT: %SYS-6-PRIVCFG ENCRYPT SUCCESS: Successfully encrypted private
config fileSend model notification for install add activate commit before reload
/usr/binos/conf/install util.sh: line 164: /bootflash/.prst sync/reload info: No such
file or directory
/usr/binos/conf/install_util.sh: line 168: /bootflash/.prst_sync/reload_info: No such
file or directory
cat: /bootflash/.prst sync/reload info: No such file or directory
Install will reload the system now!
SUCCESS: install add activate commit Fri Dec 10 18:15:23 GMT 2021
ROUTER#
*Dec 10 18:15:23.955 GMT: %INSTALL-5-INSTALL COMPLETED INFO: R0/0: install engine:
Completed install one-shot PACKAGE bootflash:c8000be-universalk9.17.06.01a.SPA.binDec
10 18:15:27.708: %PMAN-5-EXITACTION: R0/0: pvp: Process manager is exiting: reload action
 requested
Initializing Hardware ...
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
Rom image verified correctly
System Bootstrap, Version 17.3(5r), RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2021 by cisco Systems, Inc.
Current image running: Boot ROMO
Last reset cause: LocalSoft
ROUTER platform with 8388608 Kbytes of main memory
Press RETURN to get started!
ROUTER#
ROUTER# show version
Cisco IOS XE Software, Version 17.06.01a
```

Cisco IOS Software [Bengaluru], c8000be Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M), Version 17.6.1a, RELEASE SOFTWARE (fc2)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2021 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Sat 21-Aug-21 03:27 by mcpre

Cisco IOS-XE software, Copyright (c) 2005-2021 by cisco Systems, Inc. All rights reserved. Certain components of Cisco IOS-XE software are licensed under the GNU General Public License ("GPL") Version 2.0. The software code licensed under GPL Version 2.0 is free software that comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You can redistribute and/or modify such GPL code under the terms of GPL Version 2.0. For more details, see the documentation or "License Notice" file accompanying the IOS-XE software, or the applicable URL provided on the flyer accompanying the IOS-XE

ROM: 17.3(5r)

ROUTER uptime is 0 minutes
Uptime for this control processor is 2 minutes
System returned to ROM by LocalSoft
System image file is "bootflash:packages.conf"
Last reload reason: LocalSoft

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html

If you require further assistance please contact us by sending email to export@cisco.com.

Technology Package License Information:

Technology	Туре	Technology-package Current	Technology-package Next Reboot					
Smart License	±	None	None					
Smart License	Subscription	None	None					

The current crypto throughput level is 250000 kbps

Smart Licensing Status: Registration Not Applicable/Not Applicable

cisco ROUTER (1RU) processor with 3747220K/6147K bytes of memory. Processor board ID FD02521M27S
Router operating mode: Autonomous
5 Gigabit Ethernet interfaces
2 2.5 Gigabit Ethernet interfaces
2 Cellular interfaces
32768K bytes of non-volatile configuration memory.
8388608K bytes of physical memory.
7573503K bytes of flash memory at bootflash:.
1875361792K bytes of NVMe SSD at harddisk:.
16789568K bytes of USB flash at usb0:.

```
Configuration register is 0x2102
以下は、ソフトウェアのインストールを終了する例です。
Router# install abort
install abort: START Fri Oct 29 02:42:51 UTC 2021
This install abort would require a reload. Do you want to proceed? [y/n]
02:42:52.789: %INSTALL-5-INSTALL START INFO: R0/0: install engine: Started install aborty
--- Starting Abort ---
Performing Abort on Active/Standby
  [1] Abort package(s) on R0
  [1] Finished Abort on R0
Checking status of Abort on [R0]
Abort: Passed on [R0]
Finished Abort
Send model notification for install_abort before reload
Install will reload the system now!
SUCCESS: install_abort Fri Oct 29 02:44:47 UTC 2021
Router#
*Oct 29 02:44:47.866: %INSTALL-5-INSTALL COMPLETED INFO: R0/0: install engine: Completed
install abort PACKAGEOct 29 02:44:51.577: %PMAN-5-EXITACTION: R0/0: pvp: Process manager
is exiting: reload action requested
Initializing Hardware ...
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
System Bootstrap, Version 17.3(4.1r), RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2021 by cisco Systems, Inc.
Current image running
                      : Boot ROM1
Last reset cause
                       : LocalSoft
C8300-2N2S-6T platform with 8388608 Kbytes of main memory
Press RETURN to get started!
以下は、show コマンドの出力例です。
show install log
Device# show install log
[0|install op boot]: START Thu Oct 28 22:09:29 Universal 2021
[0|install op boot(INFO, )]: Mount IMG INI state base image
[0|install op boot]: END SUCCESS Thu Oct 28 22:09:30 Universal 2021
show install summary
Device# show install summary
[ R0 ] Installed Package(s) Information:
```

State (St): I - Inactive, U - Activated & Uncommitted,

C - Activated & Committed, D - Deactivated & Uncommitted

```
Type St Filename/Version
IMG C 17.07.01.0.1515
Auto abort timer: inactive
show install package filesystem: filename
Device# show install package
bootflash:c8000be-universalk9.BLD_V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.bin
Package: c8000be-universalk9.BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117.SSA.bin
  Size: 831447859
 Timestamp: 2021-10-23 17:08:14 UTC
  Canonical path:
/bootflash/c8000be-universalk9.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.bin
 Raw disk-file SHA1sum:
    5c4e7617a6c71ffbcc73dcd034ab58bf76605e3f
  Header size:
                  1192 bytes
                  30000
  Package type:
  Package flags: 0
  Header version: 3
  Internal package information:
   Name: rp_super
   BuildTime: 2021-10-21 13.00
   ReleaseDate: 2021-10-21 03.11
   BootArchitecture: i686
    RouteProcessor: radium
    Platform: C8000BE
   User: mcpre
   PackageName: universalk9
   Build: BLD_V177_THROTTLE_LATEST_20211021_031123_V17_7_0_117
  Package is bootable from media and tftp.
  Package contents:
  Package:
c8000be-firmware nim ge.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
    Size: 2966620
   Timestamp: 2021-10-21 20:10:44 UTC
    Raw disk-file SHA1sum:
     501d59d5f152ca00084a0da8217bf6f6b95dddb1
    Header size:
                   1116 bytes
                   40000
    Package type:
    Package flags: 0
   Header version: 3
    Internal package information:
     Name: firmware_nim_ge
     BuildTime: 2021-10-21 13.00
     ReleaseDate: 2021-10-21 03.11
     BootArchitecture: none
     RouteProcessor: radium
     Platform: C8000BE
     User: mcpre
     PackageName: firmware nim ge
     Build: BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117
```

```
CardTypes:
   Package is not bootable.
 Package:
c8000be-firmware prince.BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117.SSA.pkg
   Size: 10204252
   Timestamp: 2021-10-21 20:10:43 UTC
   Raw disk-file SHA1sum:
    a57bed4ddecfd08af3b456f69d11aaeb962865ea
   Header size: 1116 bytes
                40000
   Package type:
   Package flags: 0
   Header version: 3
   Internal package information:
    Name: firmware_prince
     BuildTime: 2021-10-21 13.00
    ReleaseDate: 2021-10-21 03.11
    BootArchitecture: none
    RouteProcessor: radium
    Platform: C8000BE
    User: mcpre
    PackageName: firmware prince
    Build: BLD V177 THROTTLE LATEST 20211021 031123 V17 7 0 117
   Package is not bootable.
show install active
Device# show install active
[ R0 ] Active Package(s) Information:
State (St): I - Inactive, U - Activated & Uncommitted,
         C - Activated & Committed, D - Deactivated & Uncommitted
______
Type St Filename/Version
______
TMG C 17.07.01.0.1515
Auto abort timer: inactive
______
show install inactive
Device# show install inactive
[ R0 ] Inactive Package(s) Information:
State (St): I - Inactive, U - Activated & Uncommitted,
        C - Activated & Committed, D - Deactivated & Uncommitted
Type St Filename/Version
______
No Inactive Packages
show install committed
Device# show install committed
[ R0 ] Committed Package(s) Information:
State (St): I - Inactive, U - Activated & Uncommitted,
         C - Activated & Committed, D - Deactivated & Uncommitted
Type St Filename/Version
        ______
IMG C 17.07.01.0.1515
```

Auto abort timer: inactive

#### show install uncommitted

No Uncommitted Packages

## インストールコマンドを使用したソフトウェアインストールのトラブ ルシューティング

問題 ソフトウェアインストールのトラブルシューティング

解決法 インストールの概要、ログ、およびソフトウェアバージョンを表示するには、次の show コマンドを使用します。

- show install summary
- · show install log
- show version
- show version running

問題 インストールに関するその他の問題

解決法 インストールに関する問題を解決するには、次のコマンドを使用します。

- dir <install directory>
- more location:packages.conf
- **show tech-support install**: このコマンドはインストール情報に固有の情報を表示する **show** コマンドを自動的に実行します。
- request platform software trace archive target bootflash *<location>*: このコマンドは、最後のリロード以降にシステム上で実行されているすべてのプロセスに関連するすべてのトレースログをアーカイブし、この情報を指定された場所に保存します。

# 個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理 および設定

個別のパッケージの実行と統合パッケージの実行のどちらを選択するかについては、「概要」のセクションを参照してください。

この項では、次の項目について説明します。

- 統合パッケージからのサブパッケージのインストール (38ページ)
- ファームウェア サブパッケージのインストール (55ページ)
- フラッシュ ドライブの統合パッケージからサブパッケージをインストールする (44 ページ)

## 統合パッケージからのサブパッケージのインストール

TFTP サーバから統合パッケージを取得するには、次の手順を実行します。

この手順のバリエーションとして、USBフラッシュドライブから統合パッケージを取得することもできます。この方法は、「フラッシュドライブの統合パッケージからサブパッケージをインストールする」で説明されています。

### 始める前に

TFTP サーバに統合パッケージをコピーします。

### 手順の概要

- 1. show version
- 2. dir bootflash:
- 3. show platform
- **4. mkdir bootflash:** *URL-to-directory-name*
- **5.** request platform software package expand file *URL-to-consolidated-package* to *URL-to-directory-name*
- 6. reload
- 7. boot URL-to-directory-name/packages.conf
- 8. show version installed

### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	show version	ルータで実行されているソフトウェアのバージョン
	例: Router# show version Cisco IOS Software, IOS-XE Software Step 1 (X86_64_LINUX_IOSD-UNIVERSALK9-M), Experimental Version 15.3(20120627:221639) [build_151722 111] Copyright (c) 1986-2012 by Cisco Systems, Inc. Compiled Thu 28-Jun-12 15:17 by mcpre	を表示します。後で、インストールするソフトウェア バージョンとこのバージョンを比較できます。

例: Router# dir bootflash:  ステップ3 show platform 例: Router# show platform Chassis type: c8000be/%9  ステップ4 mkdir bootflash: URL-to-directory-name 例: Router# mkdir bootflash:mydir  ステップ5 request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file bootflash:e8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ステップ6 reload 例: Router# reload rommon >  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# show version installed 例: ROUTE-to-directory-name/packages.conf 例: ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。 アロビジョニングファイル(packages.conf) のパスと名前を指定して、統合パッケージを起動します。 新しくインストールされたソフトウェアのバージョンを表示します。			
例: Router# dir bootflash:  ステップ3 show platform 例: Router# show platform Chassis type: c8000be/K9  ステップ4 mkdir bootflash: URL-to-directory-name 例: Router# mkdir bootflash:mydir  ステップ5 request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file bootflash:e8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ステップ6 reload 例: Router# reload rommon >  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf 例: Router# show version installed Rout		コマンドまたはアクション	目的
### Router# dir bootflash:  ***********************************	ステップ2		ソフトウェアの旧バージョンを表示し、パッケージ が存在していることを示します。
例: Router# show platform Chassis type: c8000be/K9  ステップ4 mkdir bootflash: URL-to-directory-name 例: Router# mkdir bootflash:mydir  マイレクトリにはイメージと同じ名前を指定できます。  ステップ5 request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ステップ6 reload ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# show version installed Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:			
Router# show platform Chassis type: c8000be/K9  ステップ4 mkdir bootflash: URL-to-directory-name 例: Router# mkdir bootflash:mydir  Router# mkdir bootflash:mydir  Router# mkdir bootflash:mydir  Frequest platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ステップ6 reload  ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。  ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。 アロビジョニング ファイル(packages.conf) のパスと名前を指定して、統合パッケージを起動します。 オテップ8 show version installed Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:	ステップ3	show platform	インベントリを表示します。
Router# request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name file bootflash: mydir  ステップ6 reload ROMMON モードをイネーブルにします。 Router# reload rommon >  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ8 show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:		例:	
例: Router# mkdir bootflash:mydir  request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例: Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ROUMER reload ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。  ステップ boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# reload rommon >  ステップ boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:		<u>-</u>	
Router# mkdir bootflash:mydir    Frequest platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name (URL-to-directory-name) の中に、TFTPサーバーからのソフトウェアイメージ (URL-to-consolidated-package) を展開します。   Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir   Router# reload   ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。   Router# reload   ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。   Router# reload   アロビジョニングファイル (packages.conf) のパスと名前を指定して、統合パッケージを起動します。と名前を指定して、統合パッケージを起動します。   Router# show version installed   M : Router# show version installed   Package: Provisioning File, version: n/a, status:	ステップ4		展開したソフトウェアイメージの保存先ディレクト リを作成します。
### URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例:  Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ### ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。  Router# reload rommon >  ### April 2			ディレクトリにはイメージと同じ名前を指定できます。
Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir  ステップ6 reload	ステップ5	URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name	ステップ 4 で作成したイメージ保存用ディレクトリ ( <i>URL-to-directory-name</i> ) の中に、TFTP サーバーからのソフトウェアイメージ
例: Router# reload rommon >  Doot URL-to-directory-name/packages.conf 例: rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf  ステップ8  Show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:  ドで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ 化できます。  プロビジョニングファイル(packages.conf) のパス と名前を指定して、統合パッケージを起動します。  新しくインストールされたソフトウェアのバージョンを表示します。		Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to	(UPI to consolidated nackage) を展開します
Router# reload rommon > 化できます。  ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf 例: rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf  ステップ8 show version installed 例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:	ステップ6		ROMMON モードをイネーブルにします。このモー ドで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ
例: rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf  ステップ8 show version installed 例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:		Router# reload	化できます。
rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf  ステップ8 show version installed 例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:	ステップ <b>7</b>	boot URL-to-directory-name/packages.conf	プロビジョニング ファイル (packages.conf) のパス
ステップ8 show version installed 新しくインストールされたソフトウェアのバージョ 例:  Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:		例:	と名前を指定して、統合パッケージを起動します。
例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:		rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf	
Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status:	ステップ8	show version installed	新しくインストールされたソフトウェアのバージョ
Package: Provisioning File, version: n/a, status:		例:	ンを表示します。
active			

### 例

次の例の冒頭部分では、統合パッケージ(c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin)が TFTP サーバーにコピーされます。これは必須のステップです。例のそれ以降の部分では、統合ファイル packages.conf が起動されます。

Router# copy tftp:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin bootflash: ddress or name of remote host []? 203.0.113.6

Destination filename [c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin]
Accessing tftp://203.0.113.6/c8000be/ic8000be-universalk9.17.03.01prd8.SPA.bin...
Loading c8000be/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin from 192.0.2.4 (via GigabitEthernet0): !!!!!!!!
[OK - 410506248 bytes]

410506248 bytes copied in 338.556 secs (1212521 bytes/sec)

#### Router# show version

Cisco IOS XE Software, Version 17.03.01prd14
Cisco IOS Software [Amsterdam], c8000be Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M),
Version 17.3.1prd14, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2020 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 16-Jun-20 23:44 by mcpre

Cisco IOS-XE software, Copyright (c) 2005-2020 by cisco Systems, Inc. All rights reserved. Certain components of Cisco IOS-XE software are licensed under the GNU General Public License ("GPL") Version 2.0. The software code licensed under GPL Version 2.0 is free software that comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You can redistribute and/or modify such GPL code under the terms of GPL Version 2.0. For more details, see the documentation or "License Notice" file accompanying the IOS-XE software, or the applicable URL provided on the flyer accompanying the IOS-XE

ROM: 17.3(1r)

C8300-Router uptime is 15 minutes
Uptime for this control processor is 16 minutes
System returned to ROM by Reload Command
System image file is "bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin"
Last reload reason: Reload Command

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html

If you require further assistance please contact us by sending email to export@cisco.com.

Technology Package License Information:

Technology	Туре	Technology-package Current	Technology-package Next Reboot
Smart License	Perpetual	None	None
Smart License	Subscription	None	None

The current crypto throughput level is 250000 kbps

Smart Licensing Status: UNREGISTERED/No Licenses in Use

cisco C8300-1N1S-4T2X (1RU) processor with 3763577K/6147K bytes of memory. Processor board ID FD02401A038
Router operating mode: Autonomous
1 Virtual Ethernet interface
20 Gigabit Ethernet interfaces
4 2.5 Gigabit Ethernet interfaces
5 Ten Gigabit Ethernet interfaces
32768K bytes of non-volatile configuration memory.
8388608K bytes of physical memory.
7573503K bytes of flash memory at bootflash:.

15253504K bytes of M.2 USB at harddisk:.

7819328K bytes of USB flash at usb0:.

Configuration register is 0x2102

#### Router# dir bootflash:

Directory of bootflash:/

106497	drwx	16384	Jul 8	2020	12:01:57 -07:00	tracelogs
360449	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:37 -07:00	license evlog
212993	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:37 -07:00	core
262145	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:35 -07:00	onep
16	-rw-	30	Jul 8	2020	11:51:27 -07:00	throughput monitor params
13	-rw-	134458	Jul 8	2020	11:51:27 -07:00	memleak.tcl
311297	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:12 -07:00	.dbpersist
15	-rwx	1314	Jul 8	2020	11:51:10 -07:00	trustidrootx3_ca.ca
14	-rw-	20109	Jul 8	2020	11:51:10 -07:00	ios_core.p7b
327681	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:08 -07:00	gs script
12	-rw-	182	Jul 8	2020	11:51:08 -07:00	mode_event_log
237569	drwx	4096	Jul 8	2020	11:51:02 -07:00	.prst_sync
114689	drwx	4096	Jul 8	2020	11:50:48 -07:00	.ssh
368641	drwx	4096	Jul 8	2020	11:50:44 -07:00	.rollback_timer
401409	drwx	4096	Jul 8	2020	11:50:44 -07:00	.installer
458753	drwx	4096	Jul 8	2020	11:50:36 -07:00	sysboot
11	-rw-	696368193	Jul 8	2020	11:34:28 -07:00	
c8000be-universalk9.17.03.01prd14.SPA.bin						

7693897728 bytes total (5945937920 bytes free)

#### Router# show platform

Chassis type: C8300-1N1S-4T2X

Slot	Туре	State	Insert time (ago)
0	C8300-1N1S-4T2X	ok	00:18:53
0/0	4x1G-2xSFP+	ok	00:18:03
0/1	C-NIM-1X	ok	00:18:03
1	C8300-1N1S-4T2X	ok	00:18:53
1/0	C-SM-X-16G4M2X	ok	00:18:03
R0	C8300-1N1S-4T2X	ok, active	00:18:53
F0	C8300-1N1S-4T2X	ok, active	00:18:53
P0	PWR-CC1-250WAC	ok	00:18:30
P1	Unknown	empty	never
P2	C8300-FAN-1R	ok	00:18:30
Slot	CPLD Version	Firmware Version	
		45.044.)	
0	20011540	17.3(1r)	

```
20011540
                             17.3(1r)
RΛ
         20011540
                             17.3(1r)
FΛ
         20011540
                            17.3(1r)
Router# mkdir bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01.dir1
Create directory filename [c8000be-universalk9.17.03.01.dir1]?
Created dir bootflash:/c8000be-universalk9.17.03.01.dir1
Router# request platform software package expand file
bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01.NIM.bin
to bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01.dir1
Verifying parameters
Validating package type
Copying package files
SUCCESS: Finished expanding all-in-one software package.
Router# reload
Proceed with reload? [confirm]
*Jul 13 19:39:06.354: %SYS-5-RELOAD: Reload requested by console.Reload Reason: Reload
Command.
rommon 1 > boot bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01.dir1/packages.conf
File size is 0x00002836
Located c8000be-universalk9.17.03.01.dir1/packages.conf
Image size 10294 inode num 324484, bks cnt 3 blk size 8*512
File is comprised of 1 fragments (33%)
is valid shalhash: SHA-1 hash:
calculated 62f6235a:fc98eb3a:85ce183e:834f1cb3:8a1f71d1
expected 62f6235a:fc98eb3a:85ce183e:834f1cb3:8a1f71d1
File size is 0x04b3dc00
Located
c8000be-universalk9.17.03.01.dir1/c8000be-mono-universalk9.17.03.01-build 164422SSA.pkg
Image size 78896128 inode num 324491, bks cnt 19262 blk size 8*512
File is comprised of 21 fragments (0%)
Router# show version installed
Package: Provisioning File, version: n/a, status: active
 Role: provisioning file
 File: bootflash:sysboot/packages.conf, on: RPO
 Built: n/a, by: n/a
 File SHA1 checksum: d86dda7aeb6f8bade683712734932e5dd4c2587b
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
 Role: rp base
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RP0
 Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
 File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: rpboot, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: rp boot
  File: bootflash:sysboot/c8000be-rpboot.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RP0
 Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
 File SHA1 checksum: n/a
Package: firmware_dreamliner, version: 17.03.01prd14, status: active
 Role: firmware dreamliner
```

```
File: bootflash:sysboot/c8000be-firmware dreamliner.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RPO/0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 1ce360c1e100f86a37fd707461ea2495f8a50abd
Package: firmware_dsp_analogbri, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: firmware dsp analogbri
 File: bootflash:sysboot/c8000be-firmware dsp analogbri.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RPO/0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 33e13705ab791cb466ed2f4e787e978d40af27da
Package: firmware dsp sp2700, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: firmware dsp sp2700
  File: bootflash:sysboot/c8000be-firmware dsp sp2700.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RPO/0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: cdefc7b39e8383be190fca59c9a01286dc2a2842
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: n/a
  Role: rp_security
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RP1/1
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: n/a
  Role: rp webui
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: RP1/1
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: fp
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: ESP0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: fp, version: unknown, status: n/a
  Role: fp
  File: unknown, on: ESP1
  Built: unknown, by: unknown
  File SHA1 checksum: unknown
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: cc spa
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: SIP0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: cc
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: SIPO/0
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: cc
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: SIPO/1
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
Package: cc, version: unknown, status: n/a
  Role: cc
  File: unknown, on: SIP0/2
  Built: unknown, by: unknown
  File SHA1 checksum: unknown
```

```
Package: cc, version: unknown, status: n/a
  Role: cc
  File: unknown, on: SIP0/3
 Built: unknown, by: unknown
  File SHA1 checksum: unknown
Package: cc, version: unknown, status: n/a
 Role: cc
  File: unknown, on: SIP0/4
  Built: unknown, by: unknown
 File SHA1 checksum: unknown
Package: cc, version: unknown, status: n/a
  Role: cc
  File: unknown, on: SIP0/5
  Built: unknown, by: unknown
  File SHA1 checksum: unknown
Package: mono-universalk9, version: 17.03.01prd14, status: active
  Role: cc spa
  File: bootflash:sysboot/c8000be-mono-universalk9.17.03.01prd14.SPA.pkg, on: SIP1
  Built: 2020-06-17 00.17, by: mcpre
  File SHA1 checksum: 5621bed407a53fcbefe5e3dc567c073e0728d541
```

## フラッシュ ドライブの統合パッケージからサブパッケージをインス トールする

USB フラッシュドライブの統合パッケージからサブパッケージをインストールする手順は、「統合パッケージからのサブパッケージのインストール」で説明されている手順に似ています。

- ステップ1 show version
- ステップ2 dir usbn:
- ステップ3 show platform
- ステップ 4 mkdir bootflash: URL-to-directory-name
- ステップ 5 request platform software package expand fileusbn: package-name to URL-to-directory-name
- ステップ6 reload
- ステップ7 boot URL-to-directory-name/packages.conf
- ステップ8 show version installed

## NIM でのファームウェアのアップグレード

ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) のファームウェアをアップグレードする には、次の手順を実行します。

#### 始める前に

インストール期間中にCisco IOS XEイメージ(スーパーパッケージ)を使用してパッケージをpackages.confモードで起動すると、デバイスをリロードせずにファームウェアをアップグレードまたはダウングレードできます。ファームウェアのアップグレードに進む前に、「ファームウェアサブパッケージのインストール」のセクションに記載されている手順に従う必要があります。

Cisco IOS XE イメージを使用して、packages.confモードでデバイスを起動しない場合は、ファームウェアのアップグレードを進める前に、次の前提条件を満たしておく必要があります。

- ファームウェア サブパッケージ(NIM ファームウェア)を bootflash:/mydir にコピーします。
- プラットフォーム ソフトウェア パッケージ展開ファイル boot flash:/mydir/<IOS-XE image> に要求を送信し、スーパーパッケージを展開します。
- ハードウェアモジュールのサブスロットをリロードして、新しいファームウェアでモジュールを起動します。
- show platform software subslot x/y module firmware コマンドを使用して、モジュールが新しいファームウェアで起動したことを確認します。

#### 手順の概要

- 1. Cisco IOS XE イメージをブートフラッシュ mydir にコピーします。
- **2.** request platform software package expand file bootflash:/mydir/<IOS-XE image を使用して、スーパーパッケージを展開します。
- 3. reload₀
- 4. boot bootflash:mydir/ /packages.conf<sub>o</sub>
- 5. copy NIMファームウェアサブパッケージを bootflash:mydir/フォルダにコピーします。
- **6.** request platform software package install rp 0 file bootflash:/mydir/<firmware subpackage>
- 7. hw-module subslot x/y reload を使用して、新しいファームウェアでモジュールを起動します。
- **8. show platform software subslot 0/2 module firmware** を使用して、モジュールが新しいファームウェアで起動したことを確認します。

#### 手順の詳細

コマンドまたはアクション	目的
Cisco IOS XE イメージをブートフラッシュ <b>mydir</b> にコピーします。	展開したソフトウェアイメージの保存先ディレクト リを作成します。
	ディレクトリにはイメージと同じ名前を指定できます。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ2	request platform software package expand file bootflash:/mydir/ <ios-xe bootflash:="" c8000be-universalk9.03.14.00.s.155-1.s-std.spa.bir<="" expand="" file="" image="" mydir="" package="" platform="" request="" router#="" software="" th="" を使用して、スーパーパッケージを展開します。="" 例:=""><th></th></ios-xe>	
ステップ3	reload。 例: Router# reload rommon >	ROMMON モードを有効にします。このモードで、 スーパーパッケージファイル内のソフトウェアをア クティブ化できます。
ステップ4	boot bootflash:mydir/ /packages.conf。 例: rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf	プロビジョニングファイル (packages.conf) のパス と名前を指定して、スーパーパッケージを起動しま す。
ステップ5	copy NIM ファームウェア サブパッケージを bootflash:mydir/ フォルダにコピーします。 例: Router#copy bootflash:c8000be-firmware_nim_xclsl.2020-07-01_11.05_39n.SSA.pkg bootflash:mydir/	NIM ファームウェア サブパッケージを bootflash:mydirにコピーします。
ステップ6	request platform software package install rp 0 file bootflash:/mydir/ <firmware subpackage=""> 例: Router#equest platform software package install rp 0 file bootflash:mydir/c8000be-firmware_nim_xdsl.2020-07-01_11.05_39n.SSA.pkg</firmware>	
ステップ <b>7</b>	hw-module subslot x/y reload を使用して、新しい ファームウェアでモジュールを起動します。 例: Router#hw-module subslot 0/2 reload	ハードウェアモジュールのサブスロットをリロード して、新しいファームウェアでモジュールを起動し ます。
ステップ8	show platform software subslot 0/2 module firmware を使用して、モジュールが新しいファームウェアで起動したことを確認します。 例: Router# show platform software subslot 0/2 module firmware Pe	ジョンを表示します。

#### 例

次に、デバイスモジュールでファームウェアをアップグレードする例を示します。

```
Routermkdir bootflash:mydir
```

Create directory filename [mydir]?

Created dir bootflash:/mydir

Router#c

Router#copy bootflash:c8000be-universalk9.17.03.01prd14.S-std.SPA.bin bootflash:mydir/Destination filename [mydir/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.S-std.SPA.bin]?

696368193 bytes copied in 478.600 secs (1455011 bytes/sec)

Router#

Router#

Router#dir bootflash:mydir

Directory of bootflash:/mydir/

632738 -rw- 425288648 Dec 12 2014 09:16:42 +00:00 c8000be-universalk9.17.03.01prd14.S-std.SPA.bin

7451738112 bytes total (474025984 bytes free) Router#

#### Router#request platform software package

expand file bootflash:/mydir/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.S-std.SPA.bin.S-std.SPA.bin

Verifying parameters

Validating package type

Copying package files

SUCCESS: Finished expanding all-in-one software package.

#### ${\tt Router} \# \textbf{reload}$

Proceed with reload? [confirm]

Proceed with reload? [confirm]

\*Jul 8 11:48:30.917 PDT: %SYS-5-RELOAD: Reload requested by console. Reload Reason: Reload Command.

\*Jul 8 11:48:32.768 PDT: %IOSXE\_INFRA-3-RELOAD\_INFO\_SAVE\_FAIL: Unable to save reload information: 23: Invalid argument.

Jul 8 11:48:38.652: %PMAN-TACTION: R0/0: pvp: Process manager is exiting: process exit with reload chassis code

Initializing Hardware ...

Checking for PCIe device presence...done System integrity status: 0x610 Rom image verified correctly

System Bootstrap, Version 17.3(1r), RELEASE SOFTWARE Copyright (c) 1994-2020 by cisco Systems, Inc.

Current image running: Boot ROMO

Last reset cause: LocalSoft

C8300-1N1S-4T2X platform with 8388608 Kbytes of main memory

```
rommon 1 boot bootflash:mydir/packages.conf
```

File size is 0x000028f1 Located mydir/packages.conf Image size 10481 inode num 632741, bks cnt 3 blk size 8\*512 File size is 0x150ae3cc Located mydir/c8000be-universalk9.17.03.01prd14.S-std.SPA.pkg Image size 353035212 inode num 356929, bks cnt 86191 blk size 8\*512 Boot image size = 353035212 (0x150ae3cc) bytes Package header rev 1 structure detected Calculating SHA-1 hash...done validate package: SHA-1 hash: calculated 8e966678:8afb08f4:8a88bb8f:fe591121:8bddf4b3 expected 8e966678:8afb08f4:8a88bb8f:fe591121:8bddf4b3 RSA Signed RELEASE Image Signature Verification Successful. Package Load Test Latency: 3799 msec Image validated Dec 12 09:28:50.338 R0/0: %FLASH CHECK-3-DISK QUOTA: Flash disk quota exceeded [free space is 61864 kB] - Please clean up files on bootflash.

Restricted Rights Legend

Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013.

cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, California 95134-1706

Cisco IOS Software [Amsterdam], c8000be Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M), Version 17.3.1prd14, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2020 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Tue 16-Jun-20 23:44 by mcpre

Cisco IOS-XE software, Copyright (c) 2005-2014 by cisco Systems, Inc. All rights reserved. Certain components of Cisco IOS-XE software are licensed under the GNU General Public License ("GPL") Version 2.0. The software code licensed under GPL Version 2.0 is free software that comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You can redistribute and/or modify such GPL code under the terms of GPL Version 2.0. For more details, see the documentation or "License Notice" file accompanying the IOS-XE software, or the applicable URL provided on the flyer accompanying the IOS-XE software.

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html

If you require further assistance please contact us by sending email to export@cisco.com.

```
cisco c8000be1-X/K9 (2RU) processor with 1681388K/6147K bytes of memory.
Processor board ID FTX1736AJUT
2 Ethernet interfaces
4 Gigabit Ethernet interfaces
2 ATM interfaces
32768K bytes of non-volatile configuration memory.
4194304K bytes of physical memory.
7393215K bytes of flash memory at bootflash:.
Press RETURN to get started!
*Dec 12 09:28:58.922:
%IOS LICENSE IMAGE APPLICATION-6-LICENSE LEVEL:
Module name = esg Next reboot level = appxk9 and License = appxk9
*Dec 12 09:28:58.943:
%IOS LICENSE IMAGE APPLICATION-6-LICENSE LEVEL:
Module name = esg Next reboot level = ipbasek9 and License = ipbasek9
*Dec 12 09:28:58.981:
%Cat THROUGHPUT-6-LEVEL: Throughput level has been set to 1000000 kbps
*Dec 12 09:29:13.302: %SPANTREE-5-EXTENDED SYSID: Extended SysId enabled for type vlan
*Dec 12 09:29:14.142: %LINK-3-UPDOWN: Interface Lsmpi0, changed state to up
*Dec 12 09:29:14.142: %LINK-3-UPDOWN: Interface EOBCO, changed state to up
*Dec 12 09:29:14.142: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0, changed state to down
*Dec 12 09:29:14.142: %LINK-3-UPDOWN: Interface LIINO, changed state to up
*Dec 12 09:28:51.438: %CMRP-3-PFU MISSING:cmand: The platform does not detect a power
supply in slot 1
*Dec 12 09:29:01.256: %CMLIB-6-THROUGHPUT VALUE:cmand: Throughput license found,
throughput set to 1000000 kbps
*Dec 12 09:29:03.223: %CPPHA-7-START:cpp_ha: CPP 0 preparing ucode *Dec 12 09:29:03.238: %CPPHA-7-START:cpp_ha: CPP 0 startup init
*Dec 12 09:29:11.335: %CPPHA-7-START:cpp ha: CPP 0 running init
*Dec 12 09:29:11.645: %CPPHA-7-READY:cpp ha: CPP 0 loading and initialization complete
*Dec 12 09:29:11.711: %IOSXE-6-PLATFORM:cpp_cp:
Process CPP_PFILTER_EA_EVENT__API_CALL__REGISTER
*Dec 12 09:29:16.280:
%IOSXE MGMTVRF-6-CREATE SUCCESS INFO:
Management vrf Mgmt-intf created with ID 1, ipv4 table-id 0x1, ipv6 table-id 0x1E000001
*Dec 12 09:29:16.330:
%LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Lsmpi0, changed state to up
*Dec 12 09:29:16.330:
%LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface EOBCO, changed state to up
*Dec 12 09:29:16.330:
%LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface GigabitEthernet0, changed state to down
*Dec 12 09:29:16.330:
%LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface LIINO, changed state to up
*Dec 12 09:29:17.521: %SYS-5-LOG CONFIG CHANGE: Buffer logging disabled
*Dec 12 09:29:18.867: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from memory by console
*Dec 12 09:29:18.870:
```

```
%IOSXE OIR-6-REMSPA: SPA removed from subslot 0/0, interfaces disabled
*Dec 12 09:29:18.870:
%IOSXE OIR-6-REMSPA: SPA removed from subslot 0/1, interfaces disabled
*Dec 12 09:29:18.871:
%IOSXE OIR-6-REMSPA: SPA removed from subslot 0/2, interfaces disabled
*Dec 12 09:29:18.873:
%SPA OIR-6-OFFLINECARD: SPA (c8000be-X-4x1GE) offline in subslot 0/0
*Dec 12 09:29:18.874: %SPA OIR-6-OFFLINECARD: SPA (NIM-VA-B) offline in subslot 0/1
*Dec 12 09:29:18.874: %SPA OIR-6-OFFLINECARD: SPA (NIM-VAB-A) offline in subslot 0/2
*Dec 12 09:29:18.876: %IOSXE OIR-6-INSCARD: Card (fp) inserted in slot F0
*Dec 12 09:29:18.876: %IOSXE_OIR-6-ONLINECARD: Card (fp) online in slot F0
*Dec 12 09:29:18.882: %IOSXE OIR-6-INSSPA: SPA inserted in subslot 0/0
*Dec 12 09:29:18.884: %IOSXE OIR-6-INSSPA: SPA inserted in subslot 0/1
*Dec 12 09:29:18.884: %IOSXE OIR-6-INSSPA: SPA inserted in subslot 0/2
*Dec 12 09:29:18.935: %SYS-5-RESTART: System restarted --
Cisco IOS Software, c8000be Software (X86 64 LINUX IOSD-UNIVERSALK9-M), Version 15.5(1)S,
RELEASE SOFTWARE (fc5)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2014 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 20-Nov-14 18:28 by mcpre
*Dec 12 09:29:18.895: %SPA-3-ENVMON NOT MONITORED:iomd: Environmental monitoring
is not enabled for c8000be-X-4x1GE[0/0]
*Dec 12 09:29:19.878: %LINK-5-CHANGED: Interface GigabitEthernet0,
changed state to administratively down
*Dec 12 09:29:22.419: %SPA OIR-6-ONLINECARD: SPA (c8000be-X-4x1GE) online in subslot 0/0
*Dec 12 09:29:22.610: %SYS-6-BOOTTIME: Time taken to reboot after reload = 194 seconds
*Dec 12 09:29:24.354: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/0,
changed state to down
*Dec 12 09:29:24.415: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/2,
changed state to down
*Dec 12 09:29:24.417: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/3,
changed state to down
*Dec 12 09:29:30.919: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/0,
changed state to up
*Dec 12 09:29:30.925: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/2,
changed state to up
*Dec 12 09:29:30.936: %LINK-3-UPDOWN: Interface GigabitEthernet0/0/3,
 changed state to up
*Dec 12 09:29:31.919: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface
GigabitEthernet0/0/0, changed state to up
*Dec 12 09:29:31.930: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on
Interface GigabitEthernet0/0/2, changed state to up
*Dec 12 09:29:31.936: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on
Interface GigabitEthernet0/0/3, changed state to up
*Dec 12 09:29:34.147: %SSH-5-ENABLED: SSH 1.99 has been enabled
*Dec 12 09:30:29.152: %SPA OIR-6-ONLINECARD: SPA (NIM-VA-B) online in subslot 0/1
*Dec 12 09:30:29.470: %SPA_OIR-6-ONLINECARD: SPA (NIM-VAB-A) online in subslot 0/2
*Dec 12 09:30:31.152: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/1/0, changed state to down
*Dec 12 09:30:31.152: %LINK-3-UPDOWN: Interface ATM0/1/0, changed state to down
*Dec 12 09:30:31.470: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/2/0, changed state to down
*Dec 12 09:30:31.470: %LINK-3-UPDOWN: Interface ATMO/2/0, changed state to down
*Dec 12 09:31:03.074: %CONTROLLER-5-UPDOWN: Controller VDSL 0/2/0, changed state to up
*Dec 12 09:31:05.075: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/2/0, changed state to up
*Dec 12 09:31:06.076: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface Ethernet0/2/0,
changed state to up
*Dec 12 09:31:12.559: %CONTROLLER-5-UPDOWN: Controller VDSL 0/1/0, changed state to up
*Dec 12 09:31:20.188: %LINK-3-UPDOWN: Interface ATMO/1/0, changed state to up
*Dec 12 09:31:21.188: %LINEPROTO-5-UPDOWN: Line protocol on Interface ATM0/1/0,
changed state to up
Router>
Router>en
Password:
```

```
Router#show controller vdsl 0/2/0
Controller VDSL 0/2/0 is UP
Daemon Status: UP
  XTU-R (DS) XTU-C (US)
Chip Vendor ID: 'BDCM' 'BDCM'
Chip Vendor Specific: 0x0000
Chip Vendor Country: 0xB500
Modem Vendor ID: 'CSCO' '
Modem Vendor Specific: 0x4602
                             0x0000
                             0x0000
Modem Vendor Country:
                     0xB500
Serial Number Far:
Modem Version Near:
                   15.5(1)S
Modem Version Far:
                    0xa41b
Modem Status(L1): TC Sync (Showtime!)
DSL Config Mode: VDSL2
Trained Mode(L1): G.993.2 (VDSL2) Profile 30a
TC Mode: PTM
Selftest Result: 0x00
DELT configuration: disabled
DELT state: not running
Failed full inits: 0
Short inits: 0
Failed short inits: 0
Modem FW Version: 4.14L.04
Modem PHY Version: A2pv6F039h.d24o_rc1
Line 1:
  XTU-R (DS) XTU-C (US)
Trellis: ON ON
SRA: disabled disabled
SRA count: 0 0
Bit swap:
           enabled
                    enabled
Bit swap count: 9
Profile 30a: enabled
Line Attenuation: 3.5 dB 0.0 dB
Signal Attenuation: 0.0 dB 0.0 dB
Noise Margin: 30.9 dB 12.4 dB
Attainable Rate: 200000 kbits/s 121186 kbits/s
Actual Power: 13.3 dBm 7.2 dBm
                 D1 D2 D3 U0 U1 U2 U3
Per Band Status:
Line Attenuation(dB): 0.9 1.5 5.5 N/A 0.1 0.9 3.8
Signal Attenuation(dB): 0.8 1.5 5.5 N/A 0.0 0.2 3.2
                     31.1 31.0 30.9 N/A 12.3 12.4 12.5
Noise Margin(dB):
Total FECC: 0 0
Total ES: 0 0
Total SES: 0
               Ω
Total LOSS: 0
Total UAS: 51
Total LPRS: 0
                0
Total LOFS: 0
                0
Total LOLS: 0
    DS Channell DS Channel0 US Channel1 US Channel0
Speed (kbps): NA 100014 NA 100014
SRA Previous Speed: NA
```

```
Previous Speed:
                 NA
                               0 NA
Reed-Solomon EC: NA
                              0 NA
                                                0
CRC Errors: NA
                           0 NA
Header Errors: NA
                             0 NA
                                              Ω
                                            0.00
Interleave (ms): NA
                           9.00 NA
                        4.00 NA
                                         0.00
Actual INP: NA
Training Log : Stopped
Training Log Filename : flash:vdsllog.bin
Router#
Router#
Router#copy bootflash:c8000be-firmware_nim_xdsl.2014-11-17_11.05_39n.SSA.pkg
bootflash:mydir/
Destination filename [mydir/c8000be-firmware nim xdsl.2014-11-17 11.05 39n.SSA.pkg]?
cccccccccccccccccccccccccccccccccccc
6640604 bytes copied in 1.365 secs (4864911 bytes/sec)
Router#
{\tt Router\#request\ platform\ software\ package\ install\ rp\ 0\ file}
bootflash:mydir/c8000be-firmware_nim_xdsl.2014-11-17_11.05_39n.SSA.pkg
--- Starting local lock acquisition on R0 ---
Finished local lock acquisition on RO
--- Starting file path checking ---
Finished file path checking
--- Starting image file verification ---
Checking image file names
Locating image files and validating name syntax
 Found c8000be-firmware nim xdsl.2014-11-17 11.05 39n.SSA.pkg
Verifying image file locations
Inspecting image file types
Processing image file constraints
Creating candidate provisioning file
Finished image file verification
--- Starting candidate package set construction ---
Verifying existing software set
Processing candidate provisioning file
Constructing working set for candidate package set
Constructing working set for running package set
Checking command output
Constructing merge of running and candidate packages
Checking if resulting candidate package set would be complete
Finished candidate package set construction
--- Starting ISSU compatiblity verficiation ---
Verifying image type compatibility
Checking IPC compatibility with running software
Checking candidate package set infrastructure compatibility
Checking infrastructure compatibility with running software
Checking package specific compatibility
Finished ISSU compatiblity verficiation
--- Starting impact testing ---
Checking operational impact of change
Finished impact testing
--- Starting list of software package changes ---
Old files list:
 Removed c8000be-firmware nim xdsl.03.14.00.S.155-1.S-std.SPA.pkg
```

```
New files list:
  Added c8000be-firmware nim xdsl.2014-11-17 11.05 39n.SSA.pkg
Finished list of software package changes
--- Starting commit of software changes ---
Updating provisioning rollback files
Creating pending provisioning file
Committing provisioning file
Finished commit of software changes
--- Starting analysis of software changes ---
Finished analysis of software changes
--- Starting update running software ---
Blocking peer synchronization of operating information
Creating the command set placeholder directory
  Finding latest command set
  Finding latest command shortlist lookup file
  Finding latest command shortlist file
 Assembling CLI output libraries
  Assembling CLI input libraries
Skipping soft links for firmware upgrade
Skipping soft links for firmware upgrade
  Assembling Dynamic configuration files
  Applying interim IPC and database definitions
rsync: getaddrinfo: cc2-0 873: Name or service not known rsync error:
error in socket IO (code 10) at /auto/mcpbuilds19/
release/03.14.00.S/BLD-V03 14 00 S FC5/contrib/rsync/clientserver.c(104) [sender=2.6.9]
rsync: getaddrinfo: cc2-0 873: Name or service not known rsync error:
error in socket IO (code 10) at /auto/mcpbuilds19/
release/03.14.00.S/BLD-V03 14 00 S FC5/contrib/rsync/clientserver.c(104) [sender=2.6.9]
rsync: getaddrinfo: cc2-0 873: Name or service not known rsync error:
error in socket IO (code 10) at /auto/mcpbuilds19
/release/03.14.00.S/BLD-V03 14 00 S FC5/contrib/rsync/clientserver.c(104) [sender=2.6.9]
  Replacing running software
  Replacing CLI software
  Restarting software
  Applying final IPC and database definitions
rsync: getaddrinfo: cc2-0 873: Name or service not known rsync error:
error in socket IO (code 10) at /auto/mcpbuilds19/
release/03.14.00.S/BLD-V03 14 00 S FC5/contrib/rsync/clientserver.c(104) [sender=2.6.9]
  Generating software version information
  Notifying running software of updates
  Unblocking peer synchronization of operating information
Unmounting old packages
Cleaning temporary installation files
  Finished update running software
SUCCESS: Finished installing software.
Router#
Router\#show platform software subslot 0/2 module firmware
Avg Load info
                    ______
1.83 1.78 1.44 3/45 607
Kernel distribution info
Linux version 3.4.11-rt19 (sapanwar@blr-atg-001) (gcc version 4.6.2
(Buildroot 2011.11) ) #3 SMP PREEMPT Fri Nov 7 09:26:19 IST 2014
Module firmware versions
Modem Fw Version: 4.14L.04
```

```
Modem Phy Version: A2pv6F039h.d24o rc1
Boot Loader: Secondry
                   _____
Version: 1.1
Modem Up time
_____
OD OH 25M 38S
Router#
Router#hw-module subslot 0/2 reload
Proceed with reload of module? [confirm]
*Dec 12 09:55:59.645: %IOSXE OIR-6-SOFT RELOADSPA: SPA(NIM-VAB-A)
reloaded on subslot 0/2
*Dec 12 09:55:59.646: %SPA OIR-6-OFFLINECARD: SPA (NIM-VAB-A) offline in subslot 0/2
*Dec 12 09:55:59.647: %CONTROLLER-5-UPDOWN: Controller VDSL 0/2/0, changed state to down
*Dec 12 09:57:22.514: new extended attributes received from iomd(slot 0 bay 2 board 0)
*Dec 12 09:57:22.514: %IOSXE OIR-6-SOFT RELOADSPA: SPA(NIM-VAB-A)
reloaded on subslot 0/2
*Dec 12 09:57:22.515: %SPA OIR-6-OFFLINECARD: SPA (NIM-VAB-A) offline in subslot 0/2
Router#
Router#
*Dec 12 09:58:35.471: %SPA OIR-6-ONLINECARD: SPA (NIM-VAB-A) online in subslot 0/2
*Dec 12 09:58:37.470: %LINK-3-UPDOWN: Interface Ethernet0/2/0, changed state to down
*Dec 12 09:58:37.470: %LINK-3-UPDOWN: Interface ATM0/2/0, changed state to down
Router#show platform software subslot 0/2 module firmware
Avg Load info
0.84 0.23 0.08 1/45 598
Kernel distribution info
Linux version 3.4.11-rt19 (sapanwar@blr-atg-001) (gcc version 4.6.2 (Buildroot 2011.11)
) #6 SMP PREEMPT Mon Nov 17 10:51:41 IST 2014
Module firmware versions
Modem Fw Version: 4.14L.04
Modem Phy Version: A2pv6F039n.d24o rc1
Boot Loader: Secondry
_____
Version: 1.1
Modem Up time
  _____
OD OH OM 42S
Router#
```

## ファームウェア サブパッケージのインストール

#### 始める前に

必要なファームウェアパッケージを含む統合パッケージを入手し、パッケージを展開します。 (個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ) を参照)。 ファームウェアパッケージの場所と名前を書きとめ、以下の手順でその情報を *URL-to-package-name* に使用します。

たとえば個別のパッケージを使用して実行されるデバイスの管理および設定 (37ページ) などを使ってデバイスがすでに設定されている場合は、ファームウェアサブパッケージをインストールできます。

ファームウェアサブパッケージは個別にはリリースされません。統合パッケージを展開した後で、統合パッケージ内のファームウェアパッケージを選択できます。その後、次の手順に従ってファームウェア パッケージをインストールできます。



(注) 統合パッケージに関するリリースノートを参照して、統合パッケージ内のファームウェアと、 デバイスに現在インストールされている Cisco IOS XE ソフトウェアバージョンとの互換性があ ることを確認してください。

#### 手順の概要

- 1. show version
- 2. dir bootflash:
- 3. show platform
- 4. mkdir bootflash: URL-to-directory-name
- **5.** request platform software package expand file *URL-to-consolidated-package* to *URL-to-directory-name*
- 6. reload
- 7. boot URL-to-directory-name /packages.conf
- 8. show version installed

### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	show version 例: Router# show version Cisco IOS Software, IOS-XE Software (X86 64 LINUX IOSD-UNIVERSALK9-M), Experimental	デバイスで実行されているソフトウェアバージョン が表示されます。後で、インストールするソフト ウェア バージョンとこのバージョンを比較できま す。
	Version 15.3(20120627:221639) [build 151722 111] Copyright (c) 1986-2012 by Cisco Systems, Inc. Compiled Thu 28-Jun-12 15:17 by mcpre	

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ2	dir bootflash: 例:	ソフトウェアの旧バージョンを表示し、パッケージ が存在していることを示します。
	Router# dir bootflash:	
ステップ3	show platform	インベントリを確認します。
	例: Router# show platform Chassis type: c8000be/K9	「統合パッケージからのサブパッケージのインストール」セクションの例を参照してください。
ステップ4	mkdir bootflash: URL-to-directory-name	展開したソフトウェアイメージの保存先ディレクト リを作成します。
	Router# mkdir bootflash:mydir	ディレクトリにはイメージと同じ名前を指定できます。
ステップ5	request platform software package expand file URL-to-consolidated-package to URL-to-directory-name 例:	ステップ4で作成したイメージ保存用ディレクトリ ( <i>URL-to-directory-name</i> ) の中に、TFTP サーバーからのソフトウェアイメージ
	Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9-NIM.bin to bootflash:mydir	(URL-to-consolidated-package)を展開します。
ステップ6	reload 例: Router# reload rommon >	ROMMON モードをイネーブルにします。このモードで、統合ファイル内のソフトウェアをアクティブ化できます。
ステップ <b>7</b>	boot URL-to-directory-name /packages.conf 例: rommon 1 > boot bootflash:mydir/packages.conf	プロビジョニング ファイル (packages.conf) のパス と名前を指定して、統合パッケージを起動します。
ステップ8	show version installed 例: Router# show version installed Package: Provisioning File, version: n/a, status: active	新しくインストールされたソフトウェアのバージョンを表示します。

#### 例

次の例の冒頭部分では、統合パッケージ(c8000be-universalk9.164422SSA.bin)が TFTP サーバーにコピーされます。これは必須のステップです。例のそれ以降の部分では、統合ファイル packages.conf が起動されます。

#### Router# tftp:c8000be/c8000be-universalk9.164422SSA.bin bootflash:

Address or name of remote host []? 192.0.2.1

Destination filename [c8000be-universalk9.164422SSA.bin]?

Accessing tftp://192.0.2.1/c8000be/c8000be-universalk9.164422SSA.bin...

Loading c8000be/c8000be-universalk9.164422SSA.bin from 192.0.2.1 (via GigabitEthernet0):
!!!!!!!!

[OK - 410506248 bytes]

410506248 bytes copied in 338.556 secs (1212521 bytes/sec)

#### Router# show version

Cisco IOS Software, IOS-XE Software (X86\_64\_LINUX\_IOSD-UNIVERSALK9-M), Experimental Version 15.3(20120627:221639) [build\_151722 111] Copyright (c) 1986-2012 by Cisco Systems, Inc. Compiled Thu 28-Jun-12 15:17 by mcpre

IOS XE Version: 2012-06-28 15.31 mcpre

Cisco IOS-XE software, Copyright (c) 2005-2012 by cisco Systems, Inc. All rights reserved. Certain components of Cisco IOS-XE software are licensed under the GNU General Public License ("GPL") Version 2.0. The software code licensed under GPL Version 2.0 is free software that comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY. You can redistribute and/or modify such GPL code under the terms of GPL Version 2.0. For more details, see the documentation or "License Notice" file accompanying the IOS-XE software, or the applicable URL provided on the flyer accompanying the IOS-XE software.

ROM: IOS-XE ROMMON

Router uptime is 0 minutes
Uptime for this control processor is 3 minutes
System returned to ROM by reload
System image file is "tftp:c8000be/c8000be.bin"
Last reload reason: Reload Command

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html

If you require further assistance please contact us by sending email to export@cisco.com.

License Level: adventerprise License Type: EvalRightToUse

```
Next reload license Level: adventerprise
cisco c8000be/K9 (2RU) processor with 1136676K/6147K bytes of memory.
Processor board ID FGL161611AB
4 Gigabit Ethernet interfaces
32768K bytes of non-volatile configuration memory.
4194304K bytes of physical memory.
7393215K bytes of Compact flash at bootflash:.
Configuration register is 0x8000
Router# dir bootflash:
Directory of bootflash:/
11 drwx 16384 May 3 2012 19:58:37 +00:00 lost+found
178465 drwx 4096 Jun 6 2012 15:20:20 +00:00 core
584065 drwx 4096 Jul 13 2012 19:19:00 +00:00 .prst sync
405601 drwx 4096 May 3 2012 19:59:30 +00:00 .rollback timer
113569 drwx 40960 Jul 13 2012 19:19:32 +00:00 tracelogs
64897 drwx 4096 May 3 2012 19:59:42 +00:00 .installer
13 -rw- 1305 May 7 2012 17:43:42 +00:00 startup-config
14 -rw- 1305 May 7 2012 17:43:55 +00:00 running-config
15 -r-- 1541 Jun 4 2012 18:32:41 +00:00 debug.conf
16 -rw- 1252 May 22 2012 19:58:39 +00:00 running-config-20120522
519169 drwx 4096 Jun 4 2012 15:29:01 +00:00 vman fdb
7451738112 bytes total (7067635712 bytes free)
Router# show platform
Chassis type: c8000be/K9
Slot Type State Insert time (ago)
0 c8000be/K9 ok 15:57:33
0/0 c8000be-6X1GE ok 15:55:24
1 Ic8000be/K9 ok 15:57:33
1/0 SM-1T3/E3 ok 15:55:24
2 c8000be/K9 ok 15:57:33
2/0 SM-1T3/E3 ok 15:55:24
R0 c8000be/K9 ok, active 15:57:33
F0 c8000be-FP ok, active 15:57:33
PO Unknown ps, fail never
P1 XXX-XXXX-XX ok 15:56:58
P2 ACS-4450-FANASSY ok 15:56:58
Slot CPLD Version Firmware Version
0 12090323 15.3(01r)S [ciscouser-c8000beR0...
1 12090323 15.3(01r)S [ciscouser-c8000beRO...
2 12090323 15.3(01r)S [ciscouser-c8000beRO...
R0 12090323 15.3(01r)S [ciscouser-c8000beR0...
F0 12090323 15.3(01r)S [ciscouser-c8000beR0...
Router# mkdir bootflash:c8000be-universalk9.dir1
Create directory filename [c8000be-universalk9.dir1]?
Created dir bootflash:/c8000be-universalk9.dir1
Router# request platform software package expand file bootflash:c8000be-universalk9.NIM.bin
bootflash:c8000be-universalk9.dir1
Verifying parameters
Validating package type
Copying package files
SUCCESS: Finished expanding all-in-one software package.
```

```
Router# reload
Proceed with reload? [confirm]
*Jul 13 19:39:06.354: %SYS-5-RELOAD: Reload requested by console. Reload Reason: Reload
Command.
rommon 1 > boot bootflash:c8000be-universalk9.dir1/packages.conf
File size is 0x00002836
Located c8000be-universalk9.dir1/packages.conf
Image size 10294 inode num 324484, bks cnt 3 blk size 8*512
File is comprised of 1 fragments (33%)
is valid shalhash: SHA-1 hash:
calculated 62f6235a:fc98eb3a:85ce183e:834f1cb3:8a1f71d1
expected 62f6235a:fc98eb3a:85ce183e:834f1cb3:8a1f71d1
File size is 0x04b3dc00
Located c8000be-universalk9.dir1/c8000be-mono-universalk9-build 164422SSA.pkg
Image size 78896128 inode num 324491, bks cnt 19262 blk size 8*512
File is comprised of 21 fragments (0%)
Router# show version installed
Package: Provisioning File, version: n/a, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/packages.conf, on: RP0
Built: n/a, by: n/a
File SHA1 checksum: ad09affd3f8820f4844f27acc1add502e0b8f459
Package: rpbase, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-mono-universalk9-build 164422SSA.pkg,
on: RP0
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 5e95c9cbc4eaf5a4a5a1ac846ee2d0f41d1a026b
Package: firmware attributes, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-firmware attributes 164422SSA.pkg, on:
RPO/O
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 71614f2d9cbe7f96d3c6e99b67d514bd108c6c99
Package: firmware dsp sp2700, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-firmware dsp 164422SSA.pkg, on: RPO/0
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 8334565edf7843fe246783b1d5c6ed933d96d79e
Package: firmware_fpge, version: 2012-07-10_16.22_mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-firmware fpge 164422SSA.pkg, on: RPO/0
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: eb72900ab32c1c50652888ff486cf370ac901dd7
Package: firmware sm 1t3e3, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-firmware sm 1t3e3 164422SSA.pkg, on:
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 803005f15d8ea71ab088647e2766727ac2269871
Package: rpcontrol, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-mono-universalk9 164422SSA.pkg, on:
RP0/0
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
```

```
File SHA1 checksum: 980fd58fe581e9346c44417b451d1c09ebb640c2
Package: rpios-universalk9, version: dir1, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-mono-universalk9 164422SSA.pkg, on:
Built: 2012-07-10 16.23, by: mcpre
File SHA1 checksum: 27084f7e30a1d69d45a33e05d1b00345040799fb
Package: rpaccess, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: active
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-mono-universalk9 164422SSA.pkg, on:
RP0/0
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 0119802deda2da91c38473c47a998fb3ed423448
Package: rpcontrol, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: n/a
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-rpcontrol-BLD-BLD MCP DEV LATEST 20120710
164422SSA.pkg, on: RP0/1
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 980fd58fe581e9346c44417b451d1c09ebb640c2
Package: rpios-universalk9, version: 2012-07-10 16.23 mcpre, status: n/a
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-rpios-universalk9-BLD-BLD MCP DEV LATEST
20120710 164422SSA.pkg, on: RP0/1
Built: 2012-07-10 16.23, by: mcpre
File SHA1 checksum: 27084f7e30a1d69d45a33e05d1b00345040799fb
Package: rpaccess, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: n/a
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-rpaccess-BLD-BLD MCP DEV LATEST 20120710
164422SSA.pkg, on: RP0/1
Built: 2012-07-10_16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 0119802deda2da91c38473c47a998fb3ed423448
Package: rpbase, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: n/a
File: bootflash:c8000be-universalk9.dir1/c8000be-rpbase-BLD-BLD_MCP_DEV_LATEST_20120710_
164422SSA.pkg, on: RP1
Built: 2012-07-10 16.22, by: mcpre
File SHA1 checksum: 5e95c9cbc4eaf5a4a5a1ac846ee2d0f41d1a026b
Package: firmware fpge, version: 2012-07-10 16.22 mcpre, status: n/a
```

# No Service Password-Recovery の設定

Cisco IOS のパスワード回復手順に従って、システムの起動時とリロード時に Break キーを使用することで、コンソールを使用してROMMONモードにアクセスできます。デバイスソフトウェアがROMMONモードからロードされている場合、設定は新しいパスワードで更新されます。パスワード回復手順により、コンソールへのアクセス権を持つ誰もがデバイスおよびデバイスのネットワークにアクセスする権限を与えられることになります。

No Service Password-Recovery 機能は、サービスパスワード回復手順を使用してデバイスおよびネットワークにアクセスできないようにすることを目的としています。

#### コンフィギュレーション レジスタおよびシステム ブート設定

コンフィギュレーションレジスタの最小4ビット (ビット3、2、1、および0) がブートフィールドを構成します。ブートフィールドは、デバイスを手動で ROM から起動するか、フラッシュまたはネットワークから自動で起動するかを指定します。たとえば、コンフィギュレー

ション レジスタのブートフィールドの値が 0x2 から 0xF までの任意の値に設定されている場合、デバイスは、レジスタブートフィールドの値を使用して、ネットワークサーバーから自動起動するためのデフォルトブートファイル名を生成します。

ビット8が1に設定されると、スタートアップコンフィギュレーションが無視されます。ビット6が1に設定されると、Break キー検出が有効になります。この機能を有効にするには、コンフィギュレーションレジスタを自動起動に設定する必要があります。他のコンフィギュレーションレジスタ設定では、機能をイネーブルにできなくなります。



(注) デフォルトでは、リロード後に確認用のプロンプトやメッセージは表示されません。

## No Service Password-Recovery をイネーブルにする方法

次の2つの方法で、No Service Password-Recovery を有効にできます。

- no service password-recovery コマンドを使用します。このオプションを有効にすると、パスワードを回復できるようになります。
- no service password-recovery strict コマンドを使用します。このオプションを有効にすると、デバイスの回復ができなくなります。



(注) 注意事項として、この機能を有効にする前に、有効な Cisco IOS イメージが bootflash: に存在していることを確認する必要があります。

no service password-recovery コマンドを開始する場合、シスコでは、デバイスから離れた場所にシステム コンフィギュレーション ファイルのコピーを保存することを推奨しています。

操作の開始にあたって、設定、モジュール、ソフトウェアバージョン、ROMMONバージョンの変更など、変更の重要性に関係なく、デバイスに変更を加える前に、この機能を無効にしてください。

コンフィギュレーションレジスタのブートビットを有効にして、ビット8を0に設定にすることでスタートアップコンフィギュレーションをロードし、ビット6を0に設定することでCisco IOS XE の Break キーを無視し、下位 4 ビット 3 ~ 0 を 0x2 ~ 0xF の任意の値に設定することでCisco IOS XE イメージを自動ブートさせる必要があります。No Service Password-Recovery 機能を有効にすると、コンフィギュレーションレジスタの変更は保存されません。



(注) ビット8を1に設定すると、スタートアップコンフィギュレーションが無視されます。ビット 6を1に設定すると、Cisco IOS XE での Break キーの検出が有効になります。ビット6とビット8の両方を0に設定すると、No Service Password-Recovery 機能が有効になります。

次に、No Service Password-Recovery 機能を有効にする方法の例を示します。

Router> enable
Router# show version
Router# configure terminal
Router(config)# config-register 0x2012
Router(config)# no service password-recovery
Router(config)# exit

#### 有効化された No Service Password-Recovery 機能によるデバイスの回復

**no service password-recovery** コマンドを使用して No Service Password-Recovery 機能を有効にした後にデバイスを回復するには、起動時に表示される「PASSWORD RECOVERY FUNCTIONALITY IS DISABLED」というメッセージを探します。「...」が表示されたら、Break キーを押します。Break キーアクションの確認を求めるプロンプトが表示されます。

- アクションを確認すると、スタートアップコンフィギュレーションが消去され、有効化された No Service Password-Recovery 機能により、デバイスが工場出荷時のデフォルト設定で起動します。
- Break キーアクションを確認しないと、有効化された No Service Password-Recovery 機能により、デバイスが通常どおりに起動します。



(注) **no service password-recovery strict** コマンドを使用して No Service Password-Recovery 機能を有効した場合は、デバイスを回復できません。

次の例では、起動時に Break キーアクションが入力され、その後に Break キーアクションが確認されます。スタートアップコンフィギュレーションが消去され、有効化された No Service Password-Recovery 機能により、デバイスが工場出荷時のデフォルト設定で起動します。

Initializing Hardware ...
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
Rom image verified correctly

System Bootstrap, Version 17.3(1r), RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2020 by cisco Systems, Inc.

Current image running: Boot ROMO

Last reset cause: LocalSoft
C8300-1N1S-4T2X platform with 8388608 Kbytes of main memory
PASSWORD RECOVERY FUNCTIONALITY IS DISABLED
...
telnet> send brk
...
PASSWORD RECOVERY IS DISABLED.

Do you want to reset the router to the factory default

```
configuration and proceed [y/n] ? y
Router clearing configuration. Please wait for ROMMON prompt...
File size is 0x17938a80
Located c8000be-universalk9.BLD V153 3 S XE310 THROTTLE LATEST 20130623 234109.SSA.bin
Image size 395545216 inode num 26, bks cnt 96569 blk size 8*512
次の例では、起動時に Break キーアクションが入力され、その後に Break キーアクションが確
認されません。この場合、有効化されたNo Service Password-Recovery 機能により、デバイスが
通常どおりに起動します。
Checking for PCIe device presence...done
System integrity status: 0x610
Rom image verified correctly
System Bootstrap, Version 17.3(1r), RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1994-2020 by cisco Systems, Inc.
Current image running: Boot ROMO
Last reset cause: LocalSoft
C8300-1N1S-4T2X platform with 8388608 Kbytes of main memory
PASSWORD RECOVERY FUNCTIONALITY IS DISABLED
telnet> send brk
PASSWORD RECOVERY IS DISABLED.
Do you want to reset the router to the factory default
configuration and proceed [y/n] ? n
Router continuing with existing configuration...
File size is 0x17938a80
Located c8000be-universalk9.BLD V153 3 S XE310 THROTTLE LATEST 20130623 234109.SSA.bin
Image size 395545216 inode num 26, bks cnt 96569 blk size 8*512
```

#### No Service Password-Recovery の設定例

次に、自動起動に設定されているコンフィギュレーション レジスタ設定を取得し、 Password-Recovery機能を無効にしてから、設定がシステムのリロード後も維持されることを確認する方法の例を示します。

Router# show version

Cisco Internetwork Operating System Software

```
IOS (tm) 5300 Software (C7200-P-M), Version 12.3(8)YA, RELEASE SOFTWARE (fc1)
TAC Support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 1986-2004 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 05-Mar-04 10:16 by xxx
Image text-base: 0x60008954, data-base: 0x61964000
ROM: System Bootstrap, Version 12.3(8)YA, RELEASE SOFTWARE (fc1)
125440K bytes of ATA PCMCIA card at slot 0 (Sector size 512 bytes).
8192K bytes of Flash internal SIMM (Sector size 256K).
Configuration register is 0x2102
Router# configure terminal
Router(config) # no service password-recovery
WARNING:
Executing this command will disable the password recovery mechanism.
Do not execute this command without another plan for password recovery.
Are you sure you want to continue? [yes]: yes
Router(config) # exit
Router#
Router# reload
Proceed with reload? [confirm] yes
00:01:54: %SYS-5-RELOAD: Reload requested
System Bootstrap, Version 12.3...
Copyright (c) 1994-2004 by cisco Systems, Inc.
C7400 platform with 262144 Kbytes of main memory
PASSWORD RECOVERY FUNCTIONALITY IS DISABLED
次に、no service password-recovery strict コマンドを使用して、パスワード回復機能を無効にす
る例を示します。
Router# configure terminal
Router(config) # no service password-recovery strict
WARNING:
Do not execute this command without another plan for password recovery.
```

Are you sure you want to continue? [yes]: yes

No Service Password-Recovery をイネーブルにする方法

### 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。